

大学番号：私204

注3

[平成28年度設置]

計画の区分：学部の学科の設置

注1

届出

京都美術工芸大学 工芸学部 建築学科

注2

【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人二本松学院
令和元年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 京都美術工芸大学 事務局

職名・氏名 シムキョクチョウワエダヨシオ
事務局長 植田義雄

電話番号 075-525-1515
(夜間)

F A X 075-533-6033

e-mail ueda-y@kyobi.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、設置時の旧名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- 大学の設置の場合：「〇〇大学」
- 学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- 学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- 短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- 大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
- 大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- 大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」
- 通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、平成31年4月2日付事務連絡「履行状況報告書の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

工芸学部

<建築学科>

ページ

1. 調査対象大学等の概要等	3
2. 授業科目の概要	7
3. 施設・設備の整備状況、経費	20
4. 既設大学等の状況	21
5. 教員組織の状況	22
6. 附帯事項等に対する履行状況等	39
7. その他全般的事項	41

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人二本松学院

(2) 大学名

京都美術工芸大学

(3) 調査対象大学等の位置

京都美術工芸大学 京都東山キャンパス
〒600-0991
京都府京都市東山区川端通七条上ル

(京都美術工芸大学 京都園部キャンパス)
〒622-0041
京都府南丹市園部町小山東町二本松1-1

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を () 書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(シンタニ ヒデカズ) 新谷 秀一 (平成28年4月1日)		
学長	(コウノ モトアキ) 河野 元昭 (平成28年4月1日)	(レイゼイ タメヒト) 冷泉 為人 (平成29年4月1日)	新任 (29)
副学長	(シンタニ ヒロヒサ) 新谷 裕久 (平成28年4月1日)		
	(キタムラ マサアキ) 北村 雅昭 (平成28年4月1日)	(ムラカミ リュウ) 村上 隆 (平成29年4月1日)	新任 (29) 村上隆は、平成31年3月31日で辞任し、副学長は新谷裕久1名となった (元)
学部長	(コウノ モトアキ) 河野 元昭 (平成28年4月1日)	(タカダ ミツオ) (カワキタ エイ) 高田 光雄 川北 英 (平成29年4月1日) (平成30年4月1日)	前任者の辞任により、平成30年4月1日に就任した (30)
学科長等	(シンタニ ヒロヒサ) 新谷 裕久 (平成28年4月1日)	(タカダ ミツオ) (カワキタ エイ) (タネムラ トシアキ) 高田 光雄 川北 英 種村 俊昭 (平成29年4月1日) (平成30年4月1日) (平成31年4月1日)	前任者の辞任により、平成30年4月1日に就任した (30) 川北英は、平成31年3月31日で辞任し、種村俊昭が平成31年4月1日に就任した (元)

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を () 書きで記入してください。

(例) 平成30年度に報告済の内容 → (30)

令和元年度に報告する内容 → (元)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載 (昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正) するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部等の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は、平成27年度開設の4年制の学科の完成年度を超えて報告する場合(令和元年度までの5年間)ですが、完成年度を超えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。)
 ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
工芸学部 建築学科 学士(工芸)	美術関係	4年	150人	5年次人	610人	定員変更年月:平成30年4月 報告年度:平成28年度

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		平均入学定員超過率	開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	() []	() []	50人 (5) [-]	() []	50人 (5) [-]	() []	150人 (5) [-]	() []	150人 (5) [-]	() []	1.22倍	一倍	
志願者数	() []	() []	162 (-) [-]	() []	388 (-) [1]	() []	296 (4) [-]	() []	444 (4) [-]	() []			
受験者数	() []	() []	158 (-) [-]	() []	376 (-) [1]	() []	287 (4) [-]	() []	424 (3) [-]	() []			
合格者数	() []	() []	105 (-) [-]	() []	90 (-) [1]	() []	237 (4) [-]	() []	242 (3) [-]	() []			
B 入学者数	() []	() []	71 (-) [-]	() []	64 (-) [1]	() []	156 (4) [-]	() []	172 (2) [-]	() []			
入学定員超過率 B/A			1.42		1.28		1.04		1.14				

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください)。
 ・ ()内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 ・ 転入学生は記入しないでください。
 ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお、計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。
 ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「-」を記入してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	-	-	71	-	64	-	157	-	174	-	平成28年度1年次の内、伝統工芸学科への転学科の数：3名 平成30年度3年次の内、編入学生の数：4名 令和元年度3年次の内、編入学生の数：2名
	[-]	[-]	[-]	[-]	[1]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	
	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(1)	(-)	(2)	(-)	
2年次			-	-	67	-	60	-	150	-	
			[-]	[-]	[-]	[-]	[1]	[-]	[-]	[-]	
			(-)	(-)	(2)	(-)	(-)	(-)	(3)	(-)	
3年次					-	-	66	-	59	-	
					[-]	[-]	[-]	[-]	[1]	[-]	
					(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	
4年次							-	-	66	-	
							[-]	[-]	[-]	[-]	
							(-)	(-)	(-)	(-)	
計	-		71		131		283		449		
	[-]		[-]		[1]		[1]		[1]		
	(-)		(-)		(2)		(1)		(5)		

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
平成27年度	人	人	平成27年度	人	人	
平成28年度	71 人	1 人	平成27年度	人	人	
			平成28年度	1 人	人	就学意欲の低下(1人)
平成29年度	131 人	7 人	平成27年度	人	人	
			平成28年度	4 人	人	就学意欲の低下(4人)
			平成29年度	3 人	人	就学意欲の低下(3人)
平成30年度	283 人	8 人	平成27年度	人	人	
			平成28年度	人	人	
			平成29年度	1 人	人	就学意欲の低下(1人)
			平成30年度	7 人	人	就学意欲の低下(7人)
令和元年度	449 人	0 人	平成27年度	人	人	
			平成28年度	人	人	
			平成29年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
合 計		16 人		16 人	人	

(注)・ 数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。

- ・ 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
- ・ 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・ 在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・ 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成27年度】

$$\frac{\text{平成27年度の退学者数(a)}}{\text{平成27年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【平成28年度】

$$\frac{\text{平成28年度の退学者数(a)}}{\text{平成28年度の在学者数(b)}} = \frac{1}{71} = \boxed{1.4} \%$$

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{7}{131} = \boxed{5.34} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{8}{283} = \boxed{2.82} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{449} = \boxed{0} \%$$

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<工芸学部 建築学科>

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
教養科目	歴史学	1前		2							1
	生物と環境	1前		2							1
	美学	1前		2							1
	技芸と文学	3前		2							1
	栄養学入門	1後		2							1
	生涯学習論	1後		2							1
	生活と法律	1後		2							1
	博物館概論	1後		2							1
	森林学概論	1後		2							1
	人と農業	3後		2							1
	科学と芸術	2前		2							1
	工芸と経済	2前		2							1
	伝統と学び	3前		2							1
	哲学	3後		2							1
教育学	4後		2							1	
教養教育科目	日本工芸美術史	1前	2								1
	京都学	1前		2							1
	伝統芸術入門Ⅰ	2前	1								3
	伝統芸術入門Ⅱ	2後	1								3
	伝統芸術展開Ⅰ	3前		1							3
	伝統芸術展開Ⅱ	3後		1							3
日本文化史	4前		2							1	
コミュニケーション科目	日本語表現法	1後		1							1
	英会話Ⅰ	1前	1								1
	美術工芸英語	1後	1								1
	英会話Ⅱ	2前		1							1
	英語コミュニケーション	3前		1							1
	情報基礎演習	1後		2			1				
総合コミュニケーション	3前		1							3	
キャリア形成科目	しごと論Ⅰ	1前		2							8
	しごと論Ⅱ	3前		2		1					10
	社会活動Ⅰ	1通		1							4
	社会活動Ⅱ	2通		1							6
	インターンシップ	3通		2		2		1			7

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教養科目	歴史学	2後		2								1
	生物と環境(未開講)	1前		2								1
	美学	1前		2								1
	技芸と文学	3後		2								1
	栄養学入門	1後		2								1
	生涯学習論	1後		2								1
	生活と法律	1後		2								1
	博物館概論	1前		2								1
	森林学概論	1後		2								1
	人と農業(未開講)	3後		2								1
	科学と芸術	2後		2								1
	工芸と経済	2後		2								1
	伝統と学び	4前		2								1
	哲学	3後		2								1
教育学	4前		2								1	
世界文化遺産論	1後		2								1	
人間関係の科学	1前		2								1	
表現技術論	2後		2								4	
教養教育科目	日本工芸美術史	1前	2									1
	京都学	1前		2			1					1
	伝統芸術入門Ⅰ	2前		1								4
	伝統芸術入門Ⅱ	2後		1								4
	伝統芸術展開Ⅰ	3前		1								3
	伝統芸術展開Ⅱ	3後		1								3
日本文化史	4前		2								1	
京都学演習Ⅰ	2後	2				2	1				4	
コミュニケーション科目	日本語表現法	1後		1								1
	英会話Ⅰ	1前	1									1
	美術工芸英語	1後	1									1
	英会話Ⅱ	2前		1								1
	英語コミュニケーション	3前		1								1
	情報基礎演習	1前		2			1	1	1			
総合コミュニケーション	3前		1								3	
キャリア形成科目	しごと論Ⅰ	1前		2			5	1				9
	しごと論Ⅱ	3前		2		1	4	1				9
	社会活動Ⅰ	1通		1			1		1			4
	社会活動Ⅱ	2通		1			1		1			4
	インターンシップ	3通		2					2			6
	メディアリテラシー	1後		2								1
現代社会論	3前		2								1	
小計(40科目)			-	6	62	0	-	-	-	-	-	-

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門教育科目	基本科目	工芸概論	1前	2								7	
		伝統工芸概論	1前	2								13	
		構成基礎演習	1前		1							2	
		伝統住居概論	1前		2							1	
		色彩学	1前		2							1	
		日本美術史	1後	2								1	
		素描	1前		2							3	
		デザイン概論	1後		2							1	
		社寺建築概論	2後		2							1	
		西洋美術史	2前		2							1	
		東洋美術史	2後		2							1	
		伝統絵画技法I	2前		2							1	
		建築計画I	1後		2		1					1	
		建築構造力学I	2前		2							1	
	文化財保存概論	1前		2							1		
	専門教育科目	基本科目	色彩理論演習	1後		2							3
			伝統住居論	3前		2		1					
			デザイン作図演習	2前		2							2
			デザインと法規	2前		2							1
			発想と表現	2後		2							2
			伝統絵画技法II	2後		2							1
			社寺建築論	3前		2							1
			伝統空間論	2後		2		1					
			伝統建築環境学	3前		2		1					
			文献・絵画史料概論	2後		2		1					1
			伝統構造学	2後		2							1
			伝統建築図(基礎)	2後		2							1
			IT活用応用演習	2後		2							1
コンピュータデザイン演習			2前		2							1	
専門教育科目	基本科目	建築計画II	2前		2		1					1	
		建築一般構造I	2前		2							1	
		建築材料	2後		2			1				1	
		建築法規	2後		2		1					1	
		建築構造力学II	2後		2							1	
		建築環境工学	3前		2			1				1	
		文化財修理論	2前		2							1	
		文化財マネジメント論	2後		2							1	

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門教育科目	基本科目	工芸概論	1前	2								6	
		伝統工芸概論	1前	2								13	
		構成基礎演習	1前		1							2	
		伝統住居概論	1後		2			1					
		色彩学	1前		2							1	
		日本美術史	1後	2								1	
		素描	1前		2							3	
		デザイン概論	1前		2							1	
		社寺建築概論	2前		2			1					
		西洋美術史	2前		2							1	
		東洋美術史	2後		2							1	
		伝統絵画技法I	2前		2							1	
		建築計画I	1後		2				1				
		建築構造力学I	1前		2							1	
	文化財保存概論(未開講)	1前		2							1		
	建築概論	1前	2				1						
	文化財概論	1後		2							1		
	専門教育科目	基本科目	色彩理論演習	2前		2							2
			伝統住居論	3前		2				1			
			デザイン作図演習	2前		2			1		1		
			デザインと法規	2後		2							1
			発想と表現(未開講)	2後		2							2
			伝統絵画技法II	2後		2							1
			社寺建築論	3前		2							1
			伝統空間論	3前		2							1
			伝統建築環境学	3前		2			1				
			文献・絵画史料概論	2後		2							1
			伝統構造学	2後		2					1		
伝統建築図(基礎)			2後		2					1		1	
IT活用応用演習			2後		2					1	1		
コンピュータデザイン演習			2前		2					1	1	1	
専門教育科目	基本科目	建築計画II	2前		2					1			
		建築一般構造I	2前		2					1			
		建築材料	2後		2							1	
		建築法規	2後		2							1	
		建築構造力学II	2後		2							1	
		建築環境工学	2後		2							1	
		文化財修理論	2前		2				1			9	
		文化財マネジメント論	2後		2							1	

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
美術 工芸 科目	古文書解読演習Ⅰ	3前		1							1	
	伝統建築図(応用)	3前		2							1	
	伝統建築論Ⅰ	3前		2							1	
	伝統建築論Ⅱ	4前		2		1						
	古文書解読演習Ⅱ	3後		1							1	
	室内意匠論	3後		2							1	
	伝統建築図(発展)	3後		2							1	
	雛形製作	3後		2							1	
	建築計画Ⅲ	3前		2				1				
	建築計画Ⅳ	3後		2		1						
	建築設備	3後		2			1					
	建築一般構造Ⅰ	2後		2							1	
	建築構造力学Ⅱ	3前		2							1	
	建築施工法	3後		2			1					
	専門演習	4前		2		1					7	
専門 教育 科目	工芸基礎系	工芸実習導入(建築デザイン)	1前		3		1		1			3
		工芸実習基礎Ⅰ(建築デザイン)	1後		4		1	1	1			2
		工芸実習基礎Ⅱ(建築デザイン)	2前		4		1	1	1			2
	建築デザイン系	建築デザイン演習Ⅰ	2後		4		1		1			1
		建築デザイン演習Ⅱ	3通		6		2	1	1			2
		建築デザイン演習Ⅲ	4前		4		2	1	2			
	伝統建築系	伝統建築専門実習Ⅰ	2後		4		1					2
		伝統建築専門実習Ⅱ	3通		6		1					1
		伝統建築専門実習Ⅲ	4前		4		1					3
	全コース共通	卒業制作		6			3	1				1
博物館学 芸員養成 科目	博物館経営論	2前			2						1	
	博物館資料論	2後			2						1	
	博物館資料保存論	3前			2						1	
	博物館展示論	3後			2						1	
	博物館情報・メディア論	4前			2						1	
	博物館教育論	4前			2						1	
	博物館実習	4通			2						1	

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
美術 工芸 科目	古文書解読演習Ⅰ	3前		1								1	
	伝統建築図(応用)	3前		2				1				1	
	伝統建築論Ⅰ	3前		2				1					
	伝統建築論Ⅱ	4前		2		1		1					
	古文書解読演習Ⅱ	3後		1								1	
	室内意匠論	3後		2					1				
	伝統建築図(発展)	3後		2								1	
	雛形製作	3後		2								1	
	建築計画Ⅲ	3前		2				1		1			
	建築計画Ⅳ	3後		2		1							
	建築設備	3前		2			1					1	
	建築一般構造Ⅰ	2後		2						1			
	建築構造力学Ⅱ	3前		2								1	
	建築施工法	3後		2			1					1	
	専門演習	4前		2						2		3	
専門 教育 科目	工芸基礎系	工芸実習導入(建築デザイン)	1前		3					2	1		
		工芸実習基礎Ⅰ(建築デザイン)	1後		4				1	2	1		
		工芸実習基礎Ⅱ(建築デザイン)	2前		4				1	2	1		1
	建築デザイン系	建築デザイン演習Ⅰ	2後		4		1	1	1				
		建築デザイン演習Ⅱ	3通		6		3	1	1				
		建築デザイン演習Ⅲ	4前		4		4		4				
	伝統建築系	伝統建築専門実習Ⅰ	2後		4					1			
		伝統建築専門実習Ⅱ	3通		6					1			1
		伝統建築専門実習Ⅲ	4前		4					1			1
	全コース共通	卒業制作		6			4	1	4				1
小計(65科目)			-	25	127	0	-	-	-	-	-	-	
合計(105科目)			-	31	189	0	-	-	-	-	-	-	
博物館学 芸員養成 科目	博物館経営論	2前			2							1	
	博物館資料論	2後			2							1	
	博物館資料保存論	3前			2							1	
	博物館展示論	3後			2							1	
	博物館情報・メディア論	4前			2							1	
	博物館教育論	4前			2							1	
	博物館実習	4通			2							1	

卒業要件及び履修方法

教養科目から22単位以上、伝統文化科目から必修4単位を含む8単位以上、コミュニケーション科目から必修2単位を含む6単位以上、キャリア形成科目から6単位以上、美術工芸科目から51単位以上を修得し、合計124単位以上修得すること。
(履修科目の登録の上限:49単位(年間))

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教養教育科目	歴史学	3前		2							1	
	生物と環境	1前		2							1	
	美学	1前		2							1	
	技芸と文学	3前		2							1	
	栄養学入門	1後		2							1	
	生涯学習論	1後		2							1	
	生活と法律	1後		2							1	
	博物館概論	1前		2							1	
	森林学概論	1後		2							1	
	人と農業	3後		2							1	
	科学と芸術	2前		2							1	
	工芸と経済	2前		2							1	
	伝統と学び	3前		2							1	
	哲学	3後		2							1	
	教育学	4後		2							1	
	伝統文化科目	日本工芸美術史	1前	2								1
		京都学	1前		2							1
		伝統芸術入門Ⅰ	2前	1								3
		伝統芸術入門Ⅱ	2後	1								3
		伝統芸術展開Ⅰ	3前		1							3
		伝統芸術展開Ⅱ	3後		1							3
		日本文化史	4前		2							1
	コミュニケーション科目	日本語表現法	1後		1							1
		英会話Ⅰ	1前	1								1
		美術工芸英語	1後	1								1
		英会話Ⅱ	2前		1							1
		英語コミュニケーションⅠ	3前		1							1
	キャリア形成科目	しごと論Ⅰ	1前		2		2	1				11
		しごと論Ⅱ	3前		2			1				10
		社会活動Ⅰ	1通		1		1	1	1			1
	キャリア形成科目	社会活動Ⅱ	2通		1							6
		インターンシップ	3通		2			1	3			6

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教養教育科目	歴史学	2後		2							1	
	生物と環境(未開講)	1前		2							1	
	美学	1前		2							1	
	技芸と文学	3前		2							1	
	栄養学入門(未開講)	1後		2							1	
	生涯学習論	1前		2							1	
	生活と法律	1後		2							1	
	博物館概論	1前		2							1	
	森林学概論(未開講)	1後		2							1	
	人と農業(未開講)	3後		2							1	
	科学と芸術	2後		2							1	
	工芸と経済	2後		2							1	
	伝統と学び	3前		2							1	
	哲学	3後		2							1	
	教育学	4後		2							1	
	世界文化遺産	1前		2							1	
	人間関係の科	1後		2							1	
	表現技術論	2前		2			1					
	伝統文化科目	日本工芸美術史	1前	2								1
		京都学	1前		2							1
		伝統芸術入門Ⅰ	2後	1								3
		伝統芸術入門Ⅱ	2後	1								3
		伝統芸術展開Ⅰ	3前		1							3
		伝統芸術展開Ⅱ	3後		1							3
		日本文化史	4前		2							1
	京都学演習Ⅰ	2前	2				1	1			5	
	コミュニケーション科目	日本語表現法	1後		1							1
		英会話Ⅰ	1前	1								1
		美術工芸英語	1後	1								1
		英会話Ⅱ	2前		1							1
		英語コミュニケーションⅠ	3前		1							1
	キャリア形成科目	しごと論Ⅰ	1前		2			3	1			11
		しごと論Ⅱ	3前		2			2	1			10
		社会活動Ⅰ	1通		1		1	1	1			1
キャリア形成科目	社会活動Ⅱ	2通		1							6	
	インターンシップ	3通		2			2		1		7	
	ディアロケーション	1後		2							1	

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
専門教育科目	基本科目	工芸概論	1前	2			2	1					7	
		伝統工芸概論	1前	2									12	
		構成基礎演習	1前		1								2	
		伝統住居概論	1前		2				1					
		色彩学	1前		2								1	
		日本美術史	1後	2									1	
		素描	1前		2								3	
		デザイン概論	1後		2								1	
		社寺建築概論	2後		2								1	
		西洋美術史	2前		2								1	
		東洋美術史	2後		2								1	
		伝統絵画技法I	2前		2								1	
		建築計画I	1後		2		1							
		建築構造力学I	2前		2			1						
	文化財保存概論	1前		2								1		
	専門教育科目	基本科目	色彩理論演習	1後		2								3
			伝統住居論	3前		2		1						
			デザイン作図演習	2前		2								2
			デザインと法規	2前		2								1
			発想と表現	2後		2								2
			伝統絵画技法II	2後		2								1
			社寺建築論	3前		2								1
			伝統空間論	2後		2		1						
			伝統建築環境学	3前		2		1						
			文献・絵画史料概論	2後		2								1
			伝統構造学	2後		2								1
			伝統建築図(基礎)	2後		2								1
			IT活用応用演習	2後		2								1
コンピュータデザイン演習			2前		2								1	
専門教育科目	基本科目	建築計画II	2前		2		1							
		建築一般構造I	2前		2								1	
		建築材料	2後		2				1					
		建築法規	2後		2		1							
		建築構造力学II	2後		2								1	
		建築環境工学	3前		2			1						
		文化財修理論	2前		2								1	
		文化財マネジメント論	2後		2								1	

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
専門教育科目	基本科目	工芸概論	1前	2									6	
		伝統工芸概論	1前	2									13	
		構成基礎演習	1前		1								2	
		伝統住居概論	1後		2				1					
		色彩学	1前		2								1	
		日本美術史	1後	2									1	
		素描	1前		2								3	
		デザイン概論	1前		2								1	
		社寺建築概論	2前		2				1					
		西洋美術史	2前		2								1	
		東洋美術史	2後		2								1	
		伝統絵画技法I	2前		2								1	
		建築計画I	1後		2			1						
		建築構造力学I	1前		2				1					
	文化財保存概論(科目統合)	1前		2								1		
	建築概論	1前	2					1						
	文化財概論	1後		2								1		
	専門教育科目	基本科目	色彩理論演習	2前		2								3
			伝統住居論	3前		2		1						
			デザイン作図演習	2前		2								2
			デザインと法規	2後		2								1
			発想と表現(未開講)	2後		2								2
			伝統絵画技法II	2後		2								1
			社寺建築論	3前		2								1
			伝統空間論	3前		2		1						
			伝統建築環境学	3後		2		1						
			文献・絵画史料概論	2後		2			1					
			伝統構造学	2後		2				1				
伝統建築図(基礎)			2後		2					1			1	
IT活用応用演習			2後		2						1			
コンピュータデザイン演習			2前		2								2	
専門教育科目	基本科目	建築計画II	2前		2		1							
		建築一般構造I	2前		2								1	
		建築材料	2後		2								1	
		建築法規	2後		2								3	
		建築構造力学II	2後		2								1	
		建築環境工学	3前		2			1						
		文化財修理論	2前		2								9	
		文化財マネジメント論	2後		2								1	

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
専門教育科目	美術 展 開 工 芸 科 目	古文書解読演習Ⅰ	3前	1								1		
		伝統建築図(応用)	3前	2									1	
		伝統建築論Ⅰ	3前	2									1	
		伝統建築論Ⅱ	4前	2		1							1	
		古文書解読演習Ⅱ	3後	1									1	
		室内意匠論	3後	2									1	
		伝統建築図(発展)	3後	2									1	
		雛形製作	3後	2									1	
		建築計画Ⅲ	3前	2					1				1	
		建築計画Ⅳ	3後	2		1							1	
		建築設備	3後	2			1						1	
		建築一般構造Ⅰ	2後	2									1	
		建築構造力学Ⅱ	3前	2									1	
		建築施工法	3後	2			1						7	
	専門演習	4前	2			1						7		
	専門演習・実習科目	工芸基礎系	工芸実習導入(建築デザイン)	1前	3		1			3				2
			工芸実習基礎Ⅰ(建築デザイン)	1後	4		1			3				2
			工芸実習基礎Ⅱ(建築デザイン)	2前	4		1	1	1					2
		建築デザイン系	建築デザイン演習Ⅰ	2後	4		1			1				1
建築デザイン演習Ⅱ			3通	6		2	1	1					2	
建築デザイン演習Ⅲ			4前	4		2	1	2					2	
伝統建築系		伝統建築専門実習Ⅰ	2後	4		1							2	
		伝統建築専門実習Ⅱ	3通	6		1							1	
		伝統建築専門実習Ⅲ	4前	4		1							3	
全コース共通		卒業制作		6		3	1							
博物館学芸員養成科目		博物館経営論	2前			2							1	
		博物館資料論	2後			2							1	
		博物館資料保存論	3前			2							1	
		博物館展示論	3後			2							1	
		博物館情報・メディア論	4前			2							1	
	博物館教育論	4前			2							1		
	博物館実習	4通			2							1		

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
専門教育科目	美術 展 開 工 芸 科 目	古文書解読演習Ⅰ	3前	1									1	
		伝統建築図(応用)	3前	2									1	
		伝統建築論Ⅰ	3前	2									1	
		伝統建築論Ⅱ	4前	2		1							1	
		古文書解読演習Ⅱ	3後	1									1	
		室内意匠論	3後	2									1	
		伝統建築図(発展)	3後	2									1	
		雛形製作	3後	2									1	
		建築計画Ⅲ	3前	2						1			1	
		建築計画Ⅳ	3後	2		1							1	
		建築設備	3後	2				1					1	
		建築一般構造Ⅰ	2後	2							1		1	
		建築構造力学Ⅱ	3前	2									1	
		建築施工法	3後	2			1						7	
	専門演習	4前	2			1						7		
	専門演習・実習科目	工芸基礎系	工芸実習導入(建築デザイン)	1前	3				1		3			
			工芸実習基礎Ⅰ(建築デザイン)	1後	4					2		2		
			工芸実習基礎Ⅱ(建築デザイン)	2前	4				1			3		
		建築デザイン系	建築デザイン演習Ⅰ	2後	4					2		2		
建築デザイン演習Ⅱ			3通	6				2	1	1			2	
建築デザイン演習Ⅲ			4前	4				2	1	2				
伝統建築系		伝統建築専門実習Ⅰ	2後	4						1				
		伝統建築専門実習Ⅱ	3通	6				1					1	
		伝統建築専門実習Ⅲ	4前	4				1					3	
全コース共通		卒業制作		6					3	1				
博物館学芸員養成科目		博物館経営論	2前			2							1	
		博物館資料論	2後			2							1	
		博物館資料保存論	3前			2							1	
		博物館展示論	3後			2							1	
		博物館情報・メディア論	4前			2							1	
	博物館教育論	4前			2							1		
	博物館実習	4通			2							1		

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
教養教育科目	歴史学	2後		2								1	
	生物と環境 (未開講)	1前		2								1	
	美学	1前		2								1	
	技芸と文学	3前		2								1	
	栄養学入門	1後		2								1	
	生涯学習論	1前		2								1	
	生活と法律	1後		2								1	
	博物館概論	1後		2								1	
	森林学概論	1後		2								1	
	人と農業 (未開講)	3後		2								1	
	科学と芸術	2前		2								1	
	工芸と経済	2前		2								1	
	伝統と学び	3前		2								1	
	哲学	3後		2								1	
	教育学	4後		2								1	
	世界文化遺産	1前		2								1	
	人間関係の科	1後		2								1	
	表現技術論	2前		2								4	
	伝統文化科目	日本工芸美術史	1前	2									1
		京都学	1前		2		1						
		伝統芸術入門Ⅰ	2前		1								4
		伝統芸術入門Ⅱ	2後		1								4
		伝統芸術展開Ⅰ	3前		1								3
		伝統芸術展開Ⅱ	3後		1								3
		日本文化史	4前		2								1
		京都学演習Ⅰ	2後	2			2	1					4
	コミュニケーション科目	日本語表現法	1後		1								1
		英会話Ⅰ	1前	1									1
		美術工芸英語	1後	1									1
		英会話Ⅱ	2前		1								1
		英語コミュニケーション	3前		1								1
		情報基礎演習	1前		2			1	1	1			
	総合コミュニケーション	3前		1								3	
	キャリア形成科目	しごと論Ⅰ	1前				5	1					9
		しごと論Ⅱ	3前				4	1					9
		社会活動Ⅰ	1通				1		1				4
社会活動Ⅱ		2通				1		1				4	
インターンシップ		3通						2				6	
メディアリテラシー		1後		2								1	
現代社会論		3前		2								1	

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門教育科目	基本科目	工芸概論	1前	2								6	
		伝統工芸概論	1前	2								13	
		構成基礎演習	1前		1							2	
		伝統住居概論	1後		2		1						
		色彩学	1前		2							1	
		日本美術史	1後	2								1	
		素描	1前		2							3	
		デザイン概論	1前		2							1	
		社寺建築概論	2前		2		1						
		西洋美術史	2前		2							1	
		東洋美術史	3後		2							1	
		伝統絵画技法I	2前		2							1	
		建築計画I	1後		2				1				
		建築構造力学I	1前		2							1	
		文化財保存概論(未開講)	1前		2							1	
	建築概論	1前	2			1							
	文化財概論	1後		2							1		
	芸術科目	基本科目	色彩理論演習	2前		2							2
			伝統住居論	3前		2				1			
			デザイン作図演習	2前		2		1		1			
			デザインと法規	2後		2							1
			発想と表現(未開講)	2後		2							2
			伝統絵画技法II	2後		2							1
			社寺建築論(未開講)	3前		2							1
			伝統空間論	3前		2							1
			伝統建築環境学	3前		2		1					
			文献・絵画史料概論	2後		2							1
			伝統構造学	2後		2			1				
			伝統建築図(基礎)	2後		2			1				1
			IT活用応用演習	2後		2			1	1	1		
			コンピュータデザイン演習	2前		2			1	1	1		
			建築計画II	2前		2				1			
			建築一般構造I	2前		2				1			
建築材料			2後		2							1	
建築法規			2後		2							1	
建築構造力学II	2後		2							1			
建築環境工学	2後		2							1			
文化財修理論	2前		2			1				9			
文化財マネジメント論	2後		2							1			

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門教育科目	美術 展 開 工 芸 科 目	古文書解読演習Ⅰ	3前	1								1	
		伝統建築図(応用)	3前	2				1					1
		伝統建築論Ⅰ	3前	2			1						
		伝統建築論Ⅱ	4前	2			1	1					
		古文書解読演習Ⅱ	3後	1									1
		室内意匠論	3後	2					1				
		伝統建築図(発展)	3後	2									1
		雛形製作	3後	2									1
		建築計画Ⅲ	3前	2			1		1				
		建築計画Ⅳ	3後	2			1						
		建築設備	3前	2									1
		建築一般構造Ⅰ	2後	2					1				
		建築構造力学Ⅱ	3前	2									1
		建築施工法	3前	2									1
	専門演習	4前	2						2			3	
	公共デザインⅣ	3後	2				1					1	
	専門教育科目	工芸基礎系	工芸実習導入(建築デザイン)	1前	3					2	1		
			工芸実習基礎Ⅰ(建築デザイン)	1後	4				1	2	1		
			工芸実習基礎Ⅱ(建築デザイン)	2前	4			1		2	1		1
		建築デザイン系	建築デザイン演習Ⅰ	2後		4		1	1	1			
			建築デザイン演習Ⅱ	3通		6		3	1	1			
			建築デザイン演習Ⅲ	4前		4		4		4			
		伝統建築系	伝統建築専門実習Ⅰ	2後		4			1				
			伝統建築専門実習Ⅱ	3通		6			1				1
			伝統建築専門実習Ⅲ	4前		4			1				1
		全コース共通	卒業制作		6			4	1	4			1
博物館学芸員養成科目		博物館経営論	2前			2							1
		博物館資料論	2後			2							1
	博物館資料保存論	3前			2							1	
	博物館展示論	3後			2							1	
	博物館情報・メディア論	4前			2							1	
	博物館教育論	4前			2							1	
	博物館実習	4通			2							1	

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 本授業科目表は、開設年度から提出年度までの間において実際に実施された授業科目に関する情報として記入してください。
 - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。
(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成28年度】

- ・教育課程見直しにより、「歴史学」の担当セメスターを「1前」から「3前」に変更。
- ・教育課程見直しにより、「博物館概論」の担当セメスターを「1後」から「1前」に変更。
- ・教員増員により、「しごと論Ⅰ」に担当者を追加。
- ・教員増員により、「社会活動Ⅰ」の担当者を変更。
- ・教員増員により、「工芸概論」の担当者を変更。
- ・教育内容見直しのため、「伝統工芸概論」の担当者を変更。
- ・教員増員により、「伝統住居概論」の担当者を変更。
- ・教員増員により、「工芸実習導入（建築デザイン）」の担当者を変更。
- ・教員増員により、「工芸実習基礎Ⅰ（建築デザイン）」の担当者を変更。

【平成29年度】

- ・教育課程見直しにより、「歴史学」の担当セメスターを「3前」から「2後」に変更。
- ・教育課程見直しにより、「生涯学習論」の担当セメスターを「1後」から「1前」に変更。
- ・教育課程見直しにより、「科学と芸術」の担当セメスターを「2前」から「2後」に変更。
- ・教育課程見直しにより、「工芸と経済」の担当セメスターを「2前」から「2後」に変更。
- ・学則変更に伴い、「世界文化遺産論」を新規開講。
- ・学則変更に伴い、「人間関係の科学」を新規開講。
- ・学則変更に伴い、「表現技術論」を新規開講。
- ・教育課程見直しにより、「伝統芸術入門Ⅰ」の担当セメスターを「2前」から「2後」に変更。
- ・学則変更に伴い、「京都学演習Ⅰ」を新規開講。
- ・教育課程見直しにより、「情報基礎演習」の担当セメスターを「1後」から「1前」に変更。
- ・担当者辞任により、「情報基礎演習」の担当者を変更、追加。
- ・教員増員により、「しごと論Ⅰ」の担当者を追加。
- ・学則変更に伴い、「メディアリテラシー」を新規開講。
- ・新規科目「建築概論」開講に伴い、「工芸概論」の担当者を変更。
- ・教育内容充実のため、「伝統工芸概論」の担当者を追加。
- ・教育課程見直しにより、「東洋美術史」の担当セメスターを「1前」から「1後」に変更。
- ・教育課程見直しにより、「建築構造力学Ⅰ」の担当セメスターを変更。
- ・学則変更に伴い、「建築概論」を新規開講。
- ・学則変更に伴い、「文化財概論」を新規開講。
- ・学則変更に伴い、「文化財保存概論」を「文化財概論」に統合。
- ・教育課程見直しにより、「伝統住居概論」の担当セメスターを「1前」から「1後」に変更。
- ・教育課程見直しにより、「デザイン概論」の担当セメスターを「1後」から「1前」に変更。
- ・教育課程見直しにより、「社寺建築概論」の担当セメスターを「1後」から「1前」に変更。
- ・教員増員により、「社寺建築概論」の担当者を変更。
- ・教育課程見直しにより、「色彩理論演習」の担当セメスターを「1後」から「2前」に変更。
- ・教育課程見直しにより、「デザインと法規」の担当セメスターを「2前」から「2後」に変更。
- ・教育課程見直しにより、「伝統空間論」の担当セメスターを「2後」から「2前」に変更。
- ・教育内容見直しのため、「伝統空間論」の担当者を変更。
- ・教員増員により、「伝統構造学」の担当者を変更。
- ・教員増員により、「伝統建築図（応用）」の担当者に追加。
- ・教員増員により、「IT活用応用演習」の担当者を変更。
- ・学生数増加により、「コンピューターデザイン演習」の担当者を追加。
- ・教員増員により、「建築一般構造Ⅰ」の担当者を変更。
- ・教育内容充実のため、「建築材料」の担当者を変更。
- ・教育内容充実のため、「建築法規」の担当者を変更、追加。
- ・教員増員により、「建築構造力学Ⅱ」の担当者を変更。
- ・教育内容充実のため、「文化財修理論」の担当者を追加、変更。
- ・教員増員により、「建築一般構造Ⅱ」の担当者を専任に変更。
- ・教員増員により、「工芸基礎実習Ⅰ（建築デザイン）」の担当者を変更。
- ・教員増員により、「工芸基礎実習Ⅱ（建築デザイン）」の担当者を変更。
- ・教員増員により、「建築デザイン演習Ⅰ」の担当者を変更。
- ・教員増員により、「伝統建築専門実習Ⅰ」の担当者を変更。

【平成30年度】

- ・教育課程見直しにより、「科学と芸術」の配当セメスターを「2後」から「2前」に変更。
- ・教育課程見直しにより、「伝統芸術入門Ⅰ」の配当セメスターを「2後」から「2前」に変更。
- ・学則変更及び新規科目開講に伴い、「伝統芸術入門Ⅰ」の単位を「必修」から「選択」に変更。
- ・学則変更及び新規科目開講に伴い、「伝統芸術入門Ⅱ」の単位を「必修」から「選択」に変更。
- ・教員増員及び学生数増加により、「京都学演習Ⅰ」の担当者に専任を追加、兼任を変更。
- ・教育課程見直しにより、「京都学演習Ⅰ」の配当セメスターを「2前」から「2後」に変更。
- ・学則変更に伴い、「現代社会論」を新規開講。
- ・教育内容充実のため、「建築計画Ⅰ」の担当者を変更。
- ・教育内容充実のため、「建築構造力学Ⅰ」の担当者を変更。
- ・教育内容充実のため、「色彩理論演習」の担当者を変更。
- ・教育内容充実のため、「伝統住居論」の担当者を変更。
- ・学生数増加により、「デザイン作図演習」の担当者を追加、変更。
- ・教育内容充実のため、「伝統空間論」の担当者を変更。
- ・教育課程見直しにより、「伝統建築環境学」の配当セメスターを「3前」から「3後」に変更。
- ・教育内容充実のため、「文献・絵画資料論」の担当者を変更。
- ・教員増員及び学生数増加により、「IT活用応用演習」の担当者を変更。
- ・教育内容充実のため、「コンピューターデザイン演習」の担当者を変更。
- ・教育内容充実のため、「建築法規」の担当者を変更。
- ・教育内容充実のため、「建築構造力学Ⅱ」の担当者を変更。
- ・教育内容充実のため、「建築環境工学」の担当者を変更。
- ・教育内容充実のため、「伝統建築図（応用）」の担当者を追加。
- ・教育内容充実のため、「伝統建築論Ⅰ」の担当者を変更。
- ・教育内容充実のため、「伝統建築論Ⅱ」の担当者を追加。
- ・教育内容充実のため、「建築計画Ⅲ」の担当者を追加。
- ・教育課程見直しにより、「博物館概論」の配当セメスターを「1前」から「1後」に変更。
- ・教育課程見直しにより、「工芸と経済」の配当セメスターを「2後」から「2前」に変更。
- ・教育内容充実のため、「情報基礎演習Ⅰ」の担当者を追加、変更。
- ・教育内容充実のため、「しごと論Ⅰ」の担当者を追加、変更。
- ・教育内容充実のため、「社会活動Ⅰ」の担当者を変更。
- ・教育内容充実のため、「社会活動Ⅱ」の担当者を変更。
- ・教育課程見直しにより、「建築設備」の配当セメスターを「3後」から「3前」に変更。
- ・教育内容充実のため、「建築設備」の担当者を変更。
- ・教育課程見直しにより、「建築施工法」の配当セメスターを「3後」から「3前」に変更。
- ・学則変更に伴い、「公共デザイン論」を新規開講。
- ・教育内容見直しのため、「工芸実習導入（基礎）」の担当者を変更。
- ・教育内容充実のため、「工芸実習基礎Ⅱ（建築デザイン）」の担当者を変更、追加。
- ・教育内容見直しのため、「建築デザイン演習Ⅰ」の担当者を変更。
- ・教育内容見直しのため、「建築デザイン演習Ⅱ」の担当者を変更。
- ・教員増員により、「伝統建築専門実習Ⅱ」の担当者を変更。

【令和元年度】

- ・教育課程見直しにより、「技芸と文学」の配当セメスターを「3前」から「3後」に変更。
- ・教育課程見直しにより、「生涯学習論」の配当セメスターを「1前」から「1後」に変更。
- ・教育課程見直しにより、「博物館概論」の配当セメスターを「1後」から「1前」に変更。
- ・教育課程見直しにより、「科学と芸術」の配当セメスターを「2前」から「2後」に変更。
- ・教育課程見直しにより、「工芸と経済」の配当セメスターを「2前」から「2後」に変更。
- ・教育課程見直しにより、「伝統と学び」の配当セメスターを「3前」から「4前」に変更。
- ・教育課程見直しにより、「教育学」の配当セメスターを「4後」から「4前」に変更。
- ・教育課程見直しにより、「世界文化遺産論」の配当セメスターを「1前」から「1後」に変更。
- ・教育課程見直しにより、「人間関係の科学」の配当セメスターを「1後」から「1前」に変更。
- ・教育内容充実のため、未開講科目であった「人間関係の心理臨床」を開講。
- ・教育課程見直しにより、「表現技術論」の配当セメスターを「2前」から「2後」に変更。
- ・教育内容充実のため、未開講科目であった「社寺建築論」を開講。

- (注) ・ 2(1)一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度（平成29年度開設であれば平成28年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
9 科目	87 科目	7 科目	103 科目	12 科目 [+3]	93 科目 [+6]	7 科目 [0]	112 科目 [+9]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	生物と環境	2	1前		選択	担当者辞任のため。代替措置・有
2	人と農業	2	3後		選択	担当者辞任のため。代替措置・有
3	文化財保存概論	2	1前		選択	H29 新規開講科目「文化財概論」に統合のため。代替措置・有

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

本年度未開講となった科目は、担当者辞職、科目統合によるもので、すべての科目に対し新規開講科目による代替措置をとっている。これにより学生への影響について、問題はないと考える。これらの周知は、年度開始前に行っている各学年にガイダンスによって、全学生への説明を行い、また個別履修相談の際にも周知している。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{3}{103} = \boxed{2.91} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況, 経費

区 分		内 容				備 考		
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	共用する他の学校 京都建築大学校 (KASD) 定員:1,550人 京都伝統工芸大学校 (TASK) 定員:530人 借地部分の面積 合計24,282㎡ 校地等:専修学校設置基 準第22条に定める校舎等 に必要な面積の校地を備 えている		
	校舎敷地	1,603㎡ 5,940㎡	3,578㎡ 2,863㎡	3,148㎡ 3,863㎡	8,329㎡ 12,666㎡			
	運動場用地	0㎡ 1,425㎡	8,799㎡	0㎡	8,799㎡ 10,224㎡			
	小 計	1,603㎡ 7,365㎡	12,377㎡ 11,662㎡	3,148㎡ 3,863㎡	17,128㎡ 22,890㎡			
	そ の 他	0㎡ 2,346㎡	60,180㎡	0㎡	60,180㎡ 62,526㎡			
	合 計	1,603㎡ 9,711㎡	72,557㎡ 71,842㎡	3,148㎡ 3,863㎡	77,308㎡ 85,416㎡			
(2) 校 舎	専 用	8,245㎡ 18,089㎡ (8,245㎡) (18,089㎡)	745㎡ 575㎡ (745㎡) (575㎡)	14,028㎡ 14,198㎡ (14,028㎡) (14,198㎡)	23,018㎡ 32,862㎡ (23,018㎡) (32,862㎡)	専門学校に必要な校 舎面積; KASD:4,850㎡ TASK:1,790㎡		
	共 用							
(3) 教 室 等	講 義 室	5室 11室	7室 10室 23室	10室 26室	1室 3室 (補助職員 -人)	語学学習施設 - 室 (補助職員 -人)		
	演 習 室							
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数		学科設置に伴い研究室を 統合 (28)		
	工芸学部 建築学科			4 1 室 5				
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等 の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	
	工芸学部 建築学科	20,368〔601〕 26,085〔659〕 (5,100〔100〕) (23,085 〔614〕)	68〔0〕 51〔2〕 (30〔0〕) (51〔2〕)	0〔0〕 (2〔0〕) (0〔0〕)	105 109 (100) (109)	12 16 (12) (16)	0 (0)	
	計	20,368〔601〕 26,085〔659〕 (5,100〔100〕) (23,085 〔614〕)	68〔0〕 51〔2〕 (30〔0〕) (51〔2〕)	0〔0〕 (2〔0〕) (0〔0〕)	105 109 (100) (109)	12 16 (12) (16)	0 (0)	
(6) 図 書 館	面 積		閲 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数			
	1,076㎡ 1,420㎡		48席 104席		40,000冊 53,500冊			
(7) 体 育 館	面 積		体 育 館 以 外 の ス ポ ー ツ 施 設 の 概 要					
	1,127㎡		なし					
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員1人当り研究費等	300千円	300千円	図書購入費	27,750千円 2,000千円	8,540千円 2,000千円	1,500千円 2,500千円
		共同研究費等	3,000千円	3,000千円 4,500千円	設備購入費	158,593千円 2,000千円	1,000千円 2,000千円	2,000千円 2,000千円
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
	1,700千円	1,550千円	1,550千円	1,550千円	-千円	-千円		
学生納付金以外の維持方法の概要		私立学校等経常経費補助金 手数料収入 雑収入等						

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和元年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(元)」を「備考」に赤字で記入してください。
 なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、黒字で記入してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学 の 名 称	京都美術工芸大学									備 考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の学 科のみ)	開設 年度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍				
<u>工学学部</u>										
<u>美術工芸学科</u>	4	100	3年次 5	410	学士 (工芸)	0.96	平成30年度	平成24年度	京都府南丹市園 部町小山東二本 松1-1	
<u>建築学科</u>	4	150	3年次 5	610	学士 (工芸)	1.22	平成30年度	平成28年度		

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校種ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。
(専攻科及び別科を除く)。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」の考え方は「大学設置等に係る提出書類の作成の手引き(平成31年度改訂版)」と同じです。
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

5 教員組織の状況

<工芸学部 建築学科>

(1) -① 担当教員表

【認可時又は届出時】

【平成28年度】

【平成29年度】

【平成30年度】

【令和元年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	職名	氏名 (年齢)	職名	氏名 (年齢)	職名	氏名 (年齢)	職名	氏名 (年齢)	
		<就任(予定)年月>		<就任(予定)年月>		<就任(予定)年月>		<就任(予定)年月>		<就任(予定)年月>	
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			
専	教授	丸山 俊明 (56) <平成28年4月>	専	教授	吉野 剛 (61) <平成28年4月>	専	教授	吉野 剛 (62) <平成28年4月>	専	教授	吉野 剛 (63) <平成28年4月>
		伝統住居論			建築計画Ⅱ 工芸実習基礎Ⅰ (建築デザイン) 工芸実習基礎Ⅱ (建築デザイン) 建築デザイン演習Ⅱ 建築デザイン演習Ⅲ 卒業制作 建築計画Ⅲ			工芸実習基礎Ⅰ (建築デザイン) 工芸実習基礎Ⅱ (建築デザイン) 建築デザイン演習Ⅱ 建築デザイン演習Ⅲ 卒業制作 建築計画Ⅲ 伝統建築論Ⅰ			建築デザイン演習Ⅰ 建築デザイン演習Ⅱ 建築デザイン演習Ⅲ 卒業制作 しごと論Ⅱ※ 建築計画Ⅲ 伝統建築論Ⅰ
専	教授	丸山 俊明 (56) <平成28年4月>	専	教授	種村 俊昭 (64) <平成28年4月>	専	教授	種村 俊昭 (65) <平成28年4月>	専	教授	種村 俊昭 (66) <平成28年4月>
		伝統空間論			伝統住居論 伝統建築環境学 建築計画Ⅰ 工芸実習導入(建築デザイン) 建築デザイン演習Ⅰ 卒業制作 建築デザイン演習Ⅱ 建築デザイン演習Ⅲ 建築計画Ⅳ 工芸実習基礎Ⅰ (建築デザイン) 工芸実習基礎Ⅱ (建築デザイン) 伝統建築論Ⅰ			伝統住居論 伝統建築環境学 工芸実習導入(建築デザイン) 建築デザイン演習Ⅰ 卒業制作 建築デザイン演習Ⅱ 建築デザイン演習Ⅲ 工芸実習基礎Ⅰ (建築デザイン) 工芸実習基礎Ⅱ (建築デザイン)			建築概論 工芸実習基礎Ⅱ(建築デザイン) 建築デザイン演習Ⅱ 建築デザイン演習Ⅲ 卒業制作 しごと論Ⅱ※ 伝統建築環境学
専	教授	丸山 俊明 (56) <平成28年4月>	専	教授	新谷 裕久 (55) <平成28年4月>	専	教授	新谷 裕久 (56) <平成28年4月>	専	教授	新谷 裕久 (57) <平成28年4月>
		伝統建築環境学			しごと論Ⅱ※ 社会活動Ⅰ 社会活動Ⅱ			しごと論Ⅱ※ 社会活動Ⅰ 社会活動Ⅱ			京都学 しごと論Ⅱ※ 社会活動Ⅰ 社会活動Ⅱ 京都学演習Ⅰ
専	教授	丸山 俊明 (56) <平成28年4月>				専	教授	高田 光雄 (65) <平成28年4月>	専	教授	高田 光雄 (66) <平成29年4月>
		伝統建築論Ⅱ						伝統建築論Ⅱ 建築計画Ⅳ 建築デザイン演習Ⅲ 卒業制作 建築デザイン演習Ⅱ しごと論Ⅰ※ しごと論Ⅱ※ 京都学演習Ⅰ			伝統建築論Ⅱ 建築計画Ⅳ 建築デザイン演習Ⅱ 建築デザイン演習Ⅲ 卒業制作 しごと論Ⅰ※ しごと論Ⅱ※ 京都学演習Ⅰ
専	教授	丸山 俊明 (56) <平成28年4月>							専	教授	川北 英 (69) <平成30年4月>
		文献・絵画史料概論									川北 英 (70) <平成30年4月>
専	教授	丸山 俊明 (56) <平成28年4月>							専	教授	川北 英 (70) <平成30年4月>
		専門演習									建築デザイン演習Ⅱ 建築デザイン演習Ⅲ 構成基礎演習 デザイン作図演習 京都学演習Ⅱ 専門演習 卒業制作 しごと論Ⅰ※ しごと論Ⅱ※
専	教授	丸山 俊明 (56) <平成28年4月>							専	教授	大上 直樹 (63) <平成31年4月>
		専門演習									大上 直樹 (63) <平成31年4月>
専	教授	丸山 俊明 (56) <平成28年4月>	専	准教授	井上 年和 (46) <平成28年4月>	専	准教授	井上 年和 (47) <平成28年4月>	専	准教授	井上 年和 (48) <平成28年4月>
		専門演習			建築構造力学Ⅰ 建築構造力学Ⅱ 伝統建築専門実習Ⅰ 伝統建築専門実習Ⅱ 伝統建築専門実習Ⅲ 卒業制作 伝統住居概論 社会活動Ⅰ 社会活動Ⅱ			建築構造力学Ⅰ 建築構造力学Ⅱ 伝統建築専門実習Ⅰ 伝統建築専門実習Ⅱ 伝統建築専門実習Ⅲ 卒業制作 伝統住居概論 社会活動Ⅰ 社会活動Ⅱ 建築構造力学Ⅰ 建築構造力学Ⅱ 社寺建築概論 伝統構造学			伝統建築専門実習Ⅰ 伝統建築専門実習Ⅱ 伝統建築専門実習Ⅲ 卒業制作 伝統住居概論 伝統建築図(基礎) 伝統建築図(発展) 社寺建築概論 伝統構造学 文化財修理論 しごと論Ⅰ※ しごと論Ⅱ※ 京都学演習Ⅰ
											伝統建築専門実習Ⅰ 伝統建築専門実習Ⅱ 伝統建築専門実習Ⅲ 卒業制作 伝統住居概論 伝統建築図(基礎) 伝統建築図(発展) 社寺建築概論 伝統構造学 文化財修理論 しごと論Ⅰ※ しごと論Ⅱ※ 京都学演習Ⅰ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>					
		担当授業科目名				担当授業科目名	
専	教授	丸山 俊明 (56) <平成28年4月>					
		伝統建築専門実習Ⅰ 伝統建築専門実習Ⅱ 伝統建築専門実習Ⅲ 卒業制作					
専	教授	竹下 賢治 (51) <平成28年4月>	山口 尚之 (49) <平成28年4月>	山口 尚之 (50) <平成28年4月>	山口 尚之 (51) <平成29年4月>		
		建築計画Ⅰ	しごと論Ⅱ※ 専門演習 工芸実習基礎Ⅰ (建築デザイン) 工芸実習導入 (建築デザイン) 工芸実習基礎Ⅱ (建築デザイン)	しごと論Ⅱ※ 専門演習 工芸実習導入 (建築デザイン) 建築計画Ⅰ 建築一般構造Ⅰ	建築デザイン演習Ⅰ 建築デザイン演習Ⅲ 卒業制作 建築一般構造Ⅰ 建築計画Ⅰ コンピュータデザイン演習		
専	教授	竹下 賢治 (51) <平成28年4月>	安田 光男 (45) <平成28年4月>	安田 光男 (46) <平成28年4月>	安田 光男 (47) <平成29年4月>		
		建築計画Ⅱ	専門演習 インターンシップ 総合コミュニケーション 室内意匠論 工芸実習導入 (建築デザイン) 工芸実習基礎Ⅱ (建築デザイン) 工芸実習導入 (建築デザイン) 工芸実習基礎Ⅰ (建築デザイン)	専門演習 インターンシップ 室内意匠論 工芸実習導入 (建築デザイン) 工芸実習基礎Ⅱ (建築デザイン) 工芸実習導入 (建築デザイン) 工芸実習基礎Ⅰ (建築デザイン) 建築計画Ⅱ	工芸実習導入(建築デザイン) 工芸実習基礎Ⅰ(建築デザイン) 工芸実習基礎Ⅱ(建築デザイン) 建築デザイン演習Ⅲ 卒業制作 建築計画Ⅱ 情報基礎演習 インターンシップ 室内意匠論 専門演習		
専	教授	竹下 賢治 (51) <平成28年4月>	増岡 亮 (39) <平成28年4月>	増岡 亮 (40) <平成28年4月>	増岡 亮 (41) <平成28年4月>		
		建築法規	工芸実習導入 (建築デザイン) 工芸実習基礎Ⅰ (建築デザイン) 工芸実習基礎Ⅱ (建築デザイン) 建築デザイン演習Ⅰ 建築デザイン演習Ⅲ インターンシップ 専門演習	工芸実習導入 (建築デザイン) 工芸実習基礎Ⅰ (建築デザイン) 工芸実習基礎Ⅱ (建築デザイン) 建築デザイン演習Ⅰ 建築デザイン演習Ⅲ インターンシップ 専門演習 建築一般構造Ⅱ	インターンシップ 工芸実習基礎Ⅰ(建築デザイン) 工芸実習導入(建築デザイン) 社会活動Ⅰ 社会活動Ⅱ 専門演習 卒業制作 建築一般構造Ⅱ IT活用応用演習 建築デザイン演習Ⅲ 伝統住居論		
専	教授	竹下 賢治 (51) <平成28年4月>					
		工芸実習導入(建築デザイン)					
専	教授	竹下 賢治 (51) <平成28年4月>					
		工芸実習導入(建築デザイン)					
専	教授	竹下 賢治 (51) <平成28年4月>					
		工芸実習基礎Ⅰ (建築デザイン) 工芸実習基礎Ⅱ (建築デザイン)					
専	教授	竹下 賢治 (51) <平成28年4月>					
		建築デザイン演習Ⅰ					
専	准教授	井上 晋一 (49) <平成30年4月>					
		工芸実習基礎Ⅰ(建築デザイン) 建築デザイン演習Ⅰ 建築デザイン演習Ⅱ コンピュータデザイン演習 IT活用応用演習 情報基礎演習 伝統建築論Ⅱ					
専	講師	山口 尚之 (51) <平成29年4月>					
		建築デザイン演習Ⅰ 建築デザイン演習Ⅲ 卒業制作 建築一般構造Ⅰ 建築計画Ⅰ コンピュータデザイン演習					
専	准教授	安田 光男 (47) <平成29年4月>					
		工芸実習導入(建築デザイン) 工芸実習基礎Ⅰ(建築デザイン) 工芸実習基礎Ⅱ(建築デザイン) 建築デザイン演習Ⅲ 卒業制作 建築計画Ⅱ 情報基礎演習 インターンシップ 室内意匠論 専門演習					
専	講師	増岡 亮 (41) <平成28年4月>					
		インターンシップ 工芸実習基礎Ⅰ(建築デザイン) 工芸実習導入(建築デザイン) 社会活動Ⅰ 社会活動Ⅱ 専門演習 卒業制作 建築一般構造Ⅱ IT活用応用演習 建築デザイン演習Ⅲ 伝統住居論					
専	准教授	川嶋 真介 (44) <平成31年4月>					
		工芸実習基礎Ⅰ(建築デザイン) 工芸実習基礎Ⅱ(建築デザイン) 建築計画Ⅱ IT活用応用演習 室内意匠論 しごと論Ⅱ※					
専	准教授	森重 幸子 (41) <平成31年4月>					
		工芸実習導入 建築デザイン演習Ⅰ 建築デザイン演習Ⅱ 構成基礎演習 デザイン作図演習 コンピュータデザイン演習 IT活用応用演習 卒業制作 しごと論Ⅱ※					
専	講師	杏 義啓 (67) <平成30年4月>					
		工芸実習基礎Ⅱ(建築デザイン) 建築デザイン演習Ⅰ 建築デザイン演習Ⅱ 卒業制作 デザイン作図演習					
専	助教	人見 将敏 (36) <平成30年4月>					
		伝統住居論 工芸実習導入(建築デザイン) 工芸実習基礎Ⅰ(建築デザイン) 工芸実習基礎Ⅱ(建築デザイン) IT活用応用演習 情報基礎演習 しごと論Ⅱ※ 卒業制作					
専	助教	岡北 一孝 (37) <平成31年4月>					
		伝統建築論Ⅰ 工芸実習導入 工芸実習基礎Ⅰ 建築デザイン演習Ⅰ 建築デザイン演習Ⅱ 情報基礎演習 コンピュータデザイン演習 IT活用応用演習 卒業制作 しごと論Ⅱ※					

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名					
専	教授	竹下 賢治 (51) ＜平成28年4月＞	ヒルド 麻美 (60) ＜平成28年4月＞	ヒルド 麻美 (61) ＜平成28年4月＞	ヒルド 麻美 (62) ＜平成28年4月＞	ヒルド 麻美 (63) ＜平成28年4月＞	ヒルド 麻美 (63) ＜平成28年4月＞
		建築デザイン演習Ⅱ 建築デザイン演習Ⅲ	社会活動Ⅱ 総合コミュニケーション 日本語表現法 美術工芸英語 英会話Ⅰ 英会話Ⅱ 英語コミュニケーション	社会活動Ⅱ 総合コミュニケーション 日本語表現法 美術工芸英語 英会話Ⅰ 英会話Ⅱ 英語コミュニケーション	英会話Ⅰ 英会話Ⅱ 英語コミュニケーション 日本語表現法 美術工芸英語 京都学演習Ⅰ	英会話Ⅰ 英会話Ⅱ 英語コミュニケーション 日本語表現法 美術工芸英語 京都学演習Ⅱ	
専	教授	竹下 賢治 (51) ＜平成28年4月＞	安藤 眞吾 (64) ＜平成28年4月＞	安藤 眞吾 (65) ＜平成28年4月＞	安藤 眞吾 (66) ＜平成28年4月＞	安藤 眞吾 (67) ＜平成28年4月＞	安藤 眞吾 (67) ＜平成28年4月＞
		卒業制作	しごと論Ⅱ※ インターンシップ 工芸概論※ デザイン概論 デザイン作図演習 専門演習 しごと論Ⅰ※ 色彩学	しごと論Ⅱ※ インターンシップ 工芸概論※ デザイン概論 デザイン作図演習 専門演習 しごと論Ⅰ※ 色彩学 総合コミュニケーション 情報基礎演習	インターンシップ しごと論Ⅰ※ しごと論Ⅱ※ デザイン概論 工芸概論※ 色彩学 専門演習 総合コミュニケーション 表現技術論	インターンシップ しごと論Ⅱ※ デザイン概論 工芸概論※ 色彩学 総合コミュニケーション 表現技術論	
専	教授	木下 賢一朗 (58) ＜平成29年4月＞	宮本 貞治 (62) ＜平成30年4月＞	宮本 貞治 (63) ＜平成30年4月＞	宮本 貞治 (64) ＜平成30年4月＞	宮本 貞治 (65) ＜平成30年4月＞	宮本 貞治 (65) ＜平成30年4月＞
		建築構造力学Ⅰ 建築構造力学Ⅱ	しごと論Ⅱ	しごと論Ⅱ	しごと論Ⅰ※ 社会活動Ⅰ 社会活動Ⅱ	しごと論Ⅰ※ 社会活動Ⅰ 社会活動Ⅱ	
専	教授	木下 賢一朗 (58) ＜平成29年4月＞	小林 泰弘 (57) ＜平成28年4月＞	小林 泰弘 (58) ＜平成28年4月＞	小林 泰弘 (59) ＜平成28年4月＞	小林 泰弘 (60) ＜平成28年4月＞	小林 泰弘 (60) ＜平成28年4月＞
		建築デザイン演習Ⅱ	伝統工芸概論※	伝統工芸概論※	しごと論Ⅰ※ しごと論Ⅱ※ 伝統工芸概論※ 文化財修理論	しごと論Ⅱ※ 伝統工芸概論※ 文化財修理論	
専	教授	木下 賢一朗 (58) ＜平成29年4月＞	村上 隆 (62) ＜平成28年4月＞	村上 隆 (63) ＜平成28年4月＞	村上 隆 (64) ＜平成28年4月＞	村上 隆 (65) ＜平成28年4月＞	村上 隆 (65) ＜平成28年4月＞
		建築デザイン演習Ⅲ	日本美術史 科学と芸術 博物館情報・メディア論 博物館概論 博物館教育論 しごと論Ⅱ インターンシップ 博物館資料保存論 文化財修理論 日本文化史 専門演習 しごと論Ⅰ※	科学と芸術 博物館情報・メディア論 博物館教育論 しごと論Ⅱ インターンシップ 博物館資料保存論 文化財修理論 日本文化史 専門演習 博物館実習 しごと論Ⅰ※ 博物館資料論	科学と芸術 インターンシップ しごと論Ⅰ※ しごと論Ⅱ 専門演習 日本文化史 文化財修理論 博物館教育論 京都学演習Ⅰ 博物館教育論 博物館情報・メディア論 博物館資料保存論 博物館資料論 博物館実習	科学と芸術 インターンシップ しごと論Ⅱ 日本文化史 文化財修理論 博物館教育論 博物館情報・メディア論 博物館資料保存論 博物館資料論 博物館実習	
専	教授	木下 賢一朗 (58) ＜平成29年4月＞	中井川 正道 (58) ＜平成28年4月＞	中井川 正道 (59) ＜平成28年4月＞	中井川 正道 (60) ＜平成28年4月＞	中井川 正道 (61) ＜平成28年4月＞	中井川 正道 (61) ＜平成28年4月＞
		建築計画Ⅳ	工芸概論※ 総合コミュニケーション 素描 色彩理論演習 伝統空間論	工芸概論※ 総合コミュニケーション 素描 表現技術論 京都学演習Ⅰ 伝統空間論	総合コミュニケーション 伝統空間論 京都学演習Ⅰ 表現技術論 しごと論Ⅰ※ しごと論Ⅱ※ 専門演習	総合コミュニケーション 伝統空間論 京都学演習Ⅰ 表現技術論 しごと論Ⅰ※ しごと論Ⅱ※	
専	教授	木下 賢一朗 (58) ＜平成29年4月＞	河野 元昭 (72) ＜平成28年4月＞	浅見 武 (54) ＜平成28年4月＞	浅見 武 (55) ＜平成28年4月＞	浅見 武 (56) ＜平成28年4月＞	浅見 武 (56) ＜平成28年4月＞
		卒業制作	しごと論Ⅰ※ 技芸と文学	インターンシップ 工芸概論※ 伝統工芸概論※	インターンシップ 伝統工芸概論※ しごと論Ⅰ※ しごと論Ⅱ※ 京都学演習Ⅰ	インターンシップ 伝統工芸概論※ しごと論Ⅱ※ 京都学演習Ⅰ	
専	准教授	橋本 頼幸 (42) ＜平成29年4月＞	北村 雅昭 (53) ＜平成28年4月＞		冷泉 為人 (74) ＜平成30年4月＞	冷泉 為人 (75) ＜平成30年4月＞	冷泉 為人 (75) ＜平成30年4月＞
		建築材料	しごと論Ⅰ※		しごと論Ⅱ※ 伝統と学び	しごと論Ⅱ※ 伝統と学び	
専	准教授	橋本 頼幸 (42) ＜平成29年4月＞					
		工芸実習基礎Ⅰ (建築デザイン) 工芸実習基礎Ⅱ (建築デザイン)					
専	准教授	橋本 頼幸 (42) ＜平成29年4月＞	建田 良策 (68) ＜平成28年4月＞				
		建築デザイン演習Ⅱ	工芸概論※ 伝統工芸概論※				
専	准教授	橋本 頼幸 (42) ＜平成29年4月＞	浅見 武 (53) ＜平成28年4月＞				
		建築デザイン演習Ⅲ	インターンシップ 工芸概論※ 伝統工芸概論※				
専	准教授	橋本 頼幸 (42) ＜平成29年4月＞	津村 健一 (48) ＜平成28年4月＞	津村 健一 (48) ＜平成29年4月＞	津村 健一 (48) ＜平成30年4月＞	津村 健一 (49) ＜平成30年4月＞	津村 健一 (49) ＜平成30年4月＞
		建築環境工学	哲学	素描 発想と表現	素描 発想と表現 しごと論Ⅱ 社会活動Ⅰ 社会活動Ⅱ	素描 しごと論Ⅱ 社会活動Ⅰ 社会活動Ⅱ	

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
専	准教授	橋本 頼幸 (42) ＜平成29年4月＞ 建築設備
専	准教授	橋本 頼幸 (42) ＜平成29年4月＞ 建築施工法
専	准教授	橋本 頼幸 (42) ＜平成29年4月＞ 卒業制作
専	講師	樋口 浩之 (42) ＜平成30年4月＞ 建築計画Ⅲ
専	講師	樋口 浩之 (42) ＜平成30年4月＞ 建築デザイン演習Ⅱ
専	講師	樋口 浩之 (42) ＜平成30年4月＞ 建築デザイン演習Ⅲ
専	講師	白川 加津子 (40) ＜平成28年4月＞ 工芸実習導入 (建築デザイン) 工芸実習基礎Ⅰ (建築デザイン) 工芸実習基礎Ⅱ (建築デザイン) 建築デザイン演習Ⅰ 建築デザイン演習Ⅲ
兼担	講師	谷川 康信 (66) ＜平成28年4月＞ 伝統住居概論
兼担	教授	河野 元昭 (72) ＜平成28年4月＞ しごと論Ⅰ※
兼担	教授	村上 隆 (62) ＜平成29年4月＞ しごと論Ⅱ
兼担	教授	宮本 貞治 (62) ＜平成30年4月＞ しごと論Ⅱ
兼担	教授	新谷 裕久 (55) ＜平成28年4月＞ しごと論Ⅱ※
兼担	教授	安藤 眞吾 (64) ＜平成28年4月＞ しごと論Ⅱ※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
兼担	講師	遠藤 公誉 (47) ＜平成28年4月＞ 社会活動Ⅱ インターンシップ 工芸概論※
兼担	講師	玉村 嘉章 (39) ＜平成28年4月＞ 社会活動Ⅰ 社会活動Ⅱ インターンシップ 工芸概論※
兼担	講師	三浦 麻矢 (46) ＜平成28年4月＞ 社会活動Ⅱ 素描 構成基礎演習 色彩理論演習 発想と表現
兼担	講師	青木 太一 (55) ＜平成28年4月＞ 工芸概論※
兼担	講師	鍵和田 聖子 (36) ＜平成28年4月＞ 文献・絵画史料概論 伝統工芸概論※ 古文書解読演習Ⅰ 古文書解読演習Ⅱ□
兼担	講師	藤井 収 (68) ＜平成28年4月＞ 伝統工芸概論※
兼担	講師	鈴木 慎一 (62) ＜平成31年4月＞ 博物館実習
兼任	講師	高田 光雄 (64) ＜平成28年4月＞ 伝統建築論Ⅱ
兼任	講師	川北 英 (67) ＜平成28年4月＞ しごと論Ⅰ※
兼任	講師	橋本 頼幸 (42) ＜平成28年4月＞ デザイン作図演習 建築材料 建築環境工学 建築設備
兼任	講師	平澤 要 (69) ＜平成28年4月＞ 建築施工法
兼任	講師	京都市建築審査課 ＜平成29年10月＞ 建築法規

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
兼担	講師	遠藤 公誉 (48) ＜平成28年4月＞ 社会活動Ⅱ インターンシップ 工芸概論※
兼担	講師	玉村 嘉章 (40) ＜平成28年4月＞ 社会活動Ⅰ 社会活動Ⅱ インターンシップ 工芸概論※
兼担	講師	三浦 麻矢 (47) ＜平成28年4月＞ 素描 構成基礎演習 色彩理論演習 発想と表現 色彩理論演習
兼担	講師	青木 太一 (56) ＜平成28年4月＞ 工芸概論※
兼担	助教	木村 奈保子 (44) ＜平成29年4月＞ 情報基礎演習
兼任	講師	川北 英 (68) ＜平成29年4月＞ 建築デザイン演習Ⅱ デザイン作図演習 しごと論Ⅰ※
兼任	講師	橋本 頼幸 (43) ＜平成28年4月＞ 建築材料 建築設備 建築環境工学
兼任	講師	平澤 要 (70) ＜平成28年4月＞ 建築施工法
兼任	講師	京都市建築審査課 ＜平成29年10月＞ 建築法規

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
兼担	講師	遠藤 公誉 (49) ＜平成28年4月＞ インターンシップ 工芸概論※ しごと論Ⅱ※
兼担	講師	玉村 嘉章 (41) ＜平成28年4月＞ 社会活動Ⅰ 社会活動Ⅱ インターンシップ 工芸概論※
兼担	講師	三浦 麻矢 (48) ＜平成28年4月＞ 色彩理論演習 素描 発想と表現 工芸概論※ 表現技術論
兼担	講師	青木 太一 (57) ＜平成28年4月＞ 工芸概論※ 社会活動Ⅰ 社会活動Ⅱ 文化財修理論
兼担	助教	木村 奈保子 (45) ＜平成30年4月＞ 色彩理論演習
兼担	助教	岡 達也 (35) ＜平成30年4月＞ 表現技術論
兼任	講師	橋本 頼幸 (44) ＜平成28年4月＞ 建築環境工学 建築設備 建築材料
兼任	講師	平澤 要 (71) ＜平成28年4月＞ 建築施工法

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
兼担	講師	遠藤 公誉 (50) ＜平成28年4月＞ インターンシップ 工芸概論※ しごと論Ⅱ※
兼担	講師	玉村 嘉章 (42) ＜平成28年4月＞ 社会活動Ⅰ 社会活動Ⅱ インターンシップ 工芸概論※
兼任	講師	三浦 麻矢 (49) ＜平成28年4月＞ 色彩理論演習 素描
兼担	講師	青木 太一 (58) ＜平成28年4月＞ 工芸概論※ 社会活動Ⅰ 社会活動Ⅱ 文化財修理論
兼担	助教	木村 奈保子 (46) ＜平成30年4月＞ 色彩理論演習
兼担	助教	岡 達也 (36) ＜平成30年4月＞ 表現技術論
兼任	講師	橋本 頼幸 (45) ＜平成28年4月＞ 建築環境工学 建築設備 建築材料
兼任	講師	平澤 要 (72) ＜平成28年4月＞ 建築施工法

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	横山 直範 (62) <平成28年4月> しごと論Ⅱ※
兼任	教授	新谷 裕久 (55) <平成28年4月> 社会活動Ⅰ 社会活動Ⅱ
兼任	教授	岩田 均 (68) <平成28年4月> 社会活動Ⅰ 社会活動Ⅱ
兼任	助教	玉村 嘉章 (39) <平成28年4月> 社会活動Ⅰ 社会活動Ⅱ
兼任	教授	ヒルド 麻美 (60) <平成28年4月> 社会活動Ⅱ
兼任	講師	三浦 麻矢 (46) <平成28年4月> 社会活動Ⅱ
兼任	講師	遠藤 公警 (47) <平成28年4月> 社会活動Ⅱ
兼任	教授	安藤 眞吾 (64) <平成28年4月> インターンシップ
兼任	教授	岩田 均 (68) <平成28年4月> インターンシップ
兼任	教授	村上 隆 (62) <平成29年4月> インターンシップ
兼任	教授	横山 直範 (62) <平成28年4月> インターンシップ
兼任	准教授	浅見 武 (53) <平成28年4月> インターンシップ
兼任	講師	遠藤 公警 (47) <平成28年4月> インターンシップ
兼任	助教	玉村 嘉章 (39) <平成28年4月> インターンシップ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	吉田 裕彦 (48) <平成29年4月> 社寺建築概論
兼任	講師	大田 精一 (62) <平成28年4月> 伝統建築図(基礎) 伝統建築図(発展)
兼任	講師	北尾 聡子 (47) <平成29年4月> 伝統構造学
兼任	講師	湊 順子 (52) <平成29年4月> 建築構造力学Ⅰ 建築構造力学Ⅱ 建築一般構造Ⅰ 建築一般構造Ⅱ 建築構造力学Ⅲ
兼任	講師	小林 伸行 (38) <平成28年4月> 生涯学習論
兼任	講師	嶋崎 依里 (42) <平成29年4月> コンピュータデザイン演習
兼任	講師	綾部 之 (71) <平成28年4月> 伝統工芸概論※
兼任	講師	衣笠 良子 (64) <平成29年4月> 伝統芸術入門Ⅰ(茶道) 伝統芸術入門Ⅱ(茶道) 伝統芸術展開Ⅰ(茶道) 伝統芸術展開Ⅱ(茶道)
兼任	講師	藤山 兼治 (49) <平成28年4月> 歴史学
兼任	講師	右近 潤一 (42) <平成28年4月> 生活と法律
兼任	講師	榎本 恵理 (55) <平成28年4月> 教育学 伝統と学び
兼任	講師	奥井 素子 (44) <平成28年4月> 日本工芸美術史
兼任	講師	岸本 幸子 (59) <平成28年4月> 京都学
兼任	講師	岩田 均 (68) <平成28年4月> 工芸と経済

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	大田 精一 (63) <平成28年4月> 伝統建築図(基礎) 伝統建築図(発展) 工芸実習基礎Ⅱ (建築デザイン)
兼任	講師	小椋 吉隆 (57) <平成29年4月> デザイン作図演習
兼任	講師	嶋崎 依里 (43) <平成29年4月> コンピュータデザイン演習
兼任	講師	綾部 之 (72) <平成28年4月> 伝統工芸概論※
兼任	講師	衣笠 良子 (65) <平成29年4月> 伝統芸術展開Ⅰ(茶道) 伝統芸術展開Ⅱ(茶道)
兼任	講師	右近 潤一 (43) <平成28年4月> 生活と法律
兼任	講師	奥井 素子 (45) <平成28年4月> 日本工芸美術史
兼任	講師	岩田 均 (69) <平成28年4月> 工芸と経済 博物館経営論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	大田 精一 (64) <平成28年4月> 工芸実習基礎Ⅱ(建築デザイン) 伝統建築図(基礎) 伝統建築図(発展)
兼任	講師	小椋 吉隆 (58) <平成29年4月> デザイン作図演習
兼任	講師	綾部 之(73) <平成28年4月> 伝統工芸概論※
兼任	講師	衣笠 良子 (66) <平成29年4月> 伝統芸術入門Ⅰ(茶道) 伝統芸術入門Ⅱ(茶道)
兼任	講師	右近 潤一 (44) <平成28年4月> 生活と法律
兼任	講師	奥井 素子 (46) <平成28年4月> 日本工芸美術史
兼任	講師	岩田 均 (69) <平成29年4月> 博物館経営論 工芸と経済

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	大田 精一 (65) <平成28年4月> 伝統建築図(基礎) 伝統建築図(発展)
兼任	講師	小椋 吉隆 (59) <平成29年4月> デザイン作図演習
兼任	講師	綾部 之(74) <平成28年4月> 伝統工芸概論※
兼任	講師	大室 瑞恵 (72) <平成31年4月> 伝統芸術入門Ⅰ(茶道) 伝統芸術入門Ⅱ(茶道)
兼任	講師	右近 潤一 (45) <平成28年4月> 生活と法律
兼任	講師	田中 敏雄 (77) <平成31年4月> 日本美術史 日本工芸美術史
兼任	講師	岩田 均 (70) <平成29年4月> 博物館経営論 工芸と経済

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	安藤 真吾 (64) <平成28年4月> 工芸概論※
兼任	准教授	建田 良策 (68) <平成28年4月> 工芸概論※
兼任	准教授	浅見 武 (53) <平成28年4月> 工芸概論※
兼任	講師	三浦 麻矢 (46) <平成28年4月> 工芸概論※
兼任	講師	青木 太一 (54) <平成28年4月> 工芸概論※
兼任	講師	遠藤 公誉 (47) <平成28年4月> 工芸概論※
兼任	助教	玉村 嘉章 (39) <平成28年4月> 工芸概論※
兼任	教授	横山 直範 (62) <平成28年4月> 伝統工芸概論※
兼任	教授	河野 元昭 (72) <平成28年4月> 日本美術史
兼任	教授	村上 隆 (62) <平成29年4月> 博物館資料保存論 文化財修理論 日本文化史 専門演習
兼任	教授	遠藤 久満 (72) <平成28年4月> 科学と芸術
兼任	教授	安藤 真吾 (64) <平成28年4月> デザイン概論 デザイン作図演習 専門演習
兼任	教授	岩田 均 (68) <平成28年4月> 工芸と経済
兼任	教授	遠藤 久満 (72) <平成28年4月> 総合コミュニケーション
兼任	教授	岩田 均 (68) <平成28年4月> 総合コミュニケーション

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	吉岡 利彦 (63) <平成29年4月> 伝統芸術入門Ⅰ(書道) 伝統芸術入門Ⅱ(書道) 伝統芸術展開Ⅰ(書道) 伝統芸術展開Ⅱ(書道)
兼任	講師	橋本 康志 (66) <平成29年4月> デザイン作図演習
兼任	講師	近藤 謙 (44) <平成29年4月> 東洋美術史 博物館展示論
兼任	講師	黒川 孝宏 (62) <平成29年4月> 博物館経営論
兼任	講師	山下 すみ子 (69) <平成29年4月> 伝統芸術入門Ⅰ(華道) 伝統芸術入門Ⅱ(華道) 伝統芸術展開Ⅰ(華道) 伝統芸術展開Ⅱ(華道)
兼任	講師	若林 卯兵衛 (73) <平成28年4月> しごと論Ⅱ※ 伝統工芸概論※
兼任	講師	小島 洋一 (74) <平成28年4月> 生物と環境 人と農業 栄養学
兼任	講師	小堀 脩 (78) <平成30年4月> しごと論Ⅱ※
兼任	講師	小林 俊和 (40) <平成28年4月> 文化財保存概論 文化財マネージメント論
兼任	講師	西堀 耕太郎 (41) <平成28年4月> しごと論Ⅰ※
兼任	講師	石田 正一 (81) <平成28年4月> 伝統工芸概論※
兼任	講師	村上 信 (40) <平成29年4月> IT活用応用演習
兼任	講師	村上 真樹 (36) <平成28年4月> しごと論Ⅰ※
兼任	講師	竹内 典之 (72) <平成28年4月> 森林学概論
兼任	講師	中井 一夫 (69) <平成29年4月> 博物館資料論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	吉岡 利彦 (64) <平成29年4月> 伝統芸術展開Ⅰ(書道) 伝統芸術展開Ⅱ(書道)
兼任	講師	小堀 脩 (79) <平成30年4月> しごと論Ⅱ※
兼任	講師	小林 俊和 (41) <平成28年4月> 文化財保存概論 文化財マネージメント論 文化財概論
兼任	講師	石田 正一 (82) <平成28年4月> 伝統工芸概論※
兼任	講師	村上 信 (41) <平成29年4月> 情報基礎演習 IT活用応用演習
兼任	講師	村上 真樹 (37) <平成28年4月> 美学 哲学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	吉岡 利彦 (65) <平成29年4月> 伝統芸術入門Ⅰ(書道) 伝統芸術入門Ⅱ(書道)
兼任	講師	小堀 脩 (80) <平成30年4月> しごと論Ⅱ※
兼任	講師	小林 俊和 (42) <平成28年4月> 文化財保存概論 文化財マネージメント論 文化財概論
兼任	講師	石田 正一 (83) <平成28年4月> 伝統工芸概論※
兼任	講師	村上 真樹 (38) <平成28年4月> 美学 哲学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	吉岡 利彦 (66) <平成29年4月> 伝統芸術入門Ⅰ(書道) 伝統芸術入門Ⅱ(書道)
兼任	講師	小林 俊和 (43) <平成28年4月> 文化財保存概論 文化財マネージメント論 文化財概論
兼任	講師	石田 正一 (84) <平成28年4月> 伝統工芸概論※
兼任	講師	村上 真樹 (39) <平成28年4月> 美学 哲学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>	<就任(予定)年月>
		担当授業科目名	担当授業科目名
兼任	教授	ヒルド 麻美 (60) <平成28年4月>	中村 佳永 (58) <平成28年4月>
		総合コミュニケーション	伝統工芸概論※
兼任	教授	ヒルド 麻美 (60) <平成28年4月>	猪飼 祐一 (53) <平成28年4月>
		日本語表現法 美術工芸英語 英会話Ⅰ 英会話Ⅱ 英語コミュニケーション	伝統工芸概論※
兼任	講師	鈴木 慎一 (62) <平成31年4月>	長谷川 雅也 (41) <平成29年4月>
		博物館実習	伝統絵画技法Ⅰ 伝統絵画技法Ⅱ
兼任	准教授	津村 健一 (48) <平成28年4月>	辻丸 光一郎 (53) <平成29年4月>
		素描 発想と表現	デザインと法規
兼任	講師	三浦 麻矢 (46) <平成28年4月>	渡邊 晶 (62) <平成28年4月>
		素描 構成基礎演習 色彩理論演習 発想と表現	伝統工芸概論※
兼任	講師	村上 真樹 (36) <平成28年4月>	樋口 浩之 (42) <平成28年4月>
		美学	情報基礎演習
兼任	講師	成田 健太郎 (34) <平成28年4月>	樋上 千寿 (49) <平成29年4月>
		技芸と文学	西洋美術史
兼任	教授	岩田 均 (68) <平成28年4月>	野口 康 (70) <平成28年4月>
		専門演習	伝統工芸概論※
兼任	教授	横山 直範 (62) <平成28年4月>	小出 祐子 (42) <平成29年4月>
		専門演習	伝統建築専門実習Ⅱ
兼任	准教授	建田 良策 (68) <平成28年4月>	山田 滋也 (63) <平成29年4月>
		専門演習	建築構造力学Ⅲ
兼任	准教授	浅見 武 (53) <平成28年4月>	小林 伸行 (39) <平成28年4月>
		専門演習	生涯学習論
兼任	講師	湊 順子 (52) <平成29年4月>	岡田 秀之 (41) <平成29年4月>
		建築構造力学Ⅰ 建築構造力学Ⅱ	日本美術史 博物館展示論
兼任	講師	湊 順子 (52) <平成29年4月>	建田 良策 (69) <平成29年4月>
		建築一般構造Ⅰ	工芸概論※ 伝統工芸概論※
兼任	講師	湊 順子 (52) <平成29年4月>	鍵和田 聖子 (37) <平成28年4月>
		建築一般構造Ⅱ	古文書解読演習Ⅰ 古文書解読演習Ⅱ 文献・絵画史料概論Ⅰ
兼任	講師	湊 順子 (52) <平成29年4月>	山田 幸秀 (61) <平成29年4月>
		建築構造力学Ⅲ	メディアリテラシー

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>	<就任(予定)年月>
		担当授業科目名	担当授業科目名
兼任	講師	猪飼 祐一 (55) <平成28年4月>	長谷川 雅也 (43) <平成29年4月>
		伝統工芸概論※	伝統絵画技法Ⅰ 伝統絵画技法Ⅱ
兼任	講師	渡邊 晶 (64) <平成28年4月>	野口 康 (71) <平成28年4月>
		伝統工芸概論※	伝統工芸概論※
兼任	講師	吉富 千恵 (47) <平成30年4月>	山田 滋也 (65) <平成29年4月>
		生涯学習論	建築構造力学Ⅲ
兼任	講師	岡 達也 (43) <平成30年4月>	建田 良策 (71) <平成29年4月>
		博物館展示論	文化財修理論
兼任	講師	山田 幸秀 (63) <平成29年4月>	山田 幸秀 (63) <平成29年4月>
		メディアリテラシー	メディアリテラシー

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>	<就任(予定)年月>
		担当授業科目名	担当授業科目名
兼任	講師	猪飼 祐一 (54) <平成28年4月>	長谷川 雅也 (42) <平成29年4月>
		伝統工芸概論※	伝統絵画技法Ⅰ 伝統絵画技法Ⅱ
兼任	講師	渡邊 晶 (63) <平成28年4月>	野口 康 (70) <平成28年4月>
		伝統工芸概論※	伝統工芸概論※
兼任	講師	小林 伸行 (40) <平成28年4月>	山田 滋也 (64) <平成29年4月>
		生涯学習論	建築構造力学Ⅰ 建築構造力学Ⅱ 建築構造力学Ⅲ
兼任	講師	岡田 秀之 (42) <平成29年4月>	建田 良策 (70) <平成29年4月>
		日本美術史 博物館展示論	文化財修理論
兼任	講師	山田 幸秀 (62) <平成29年4月>	山田 幸秀 (62) <平成29年4月>
		メディアリテラシー	メディアリテラシー

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>	<就任(予定)年月>
		担当授業科目名	担当授業科目名
兼任	講師	猪飼 祐一 (56) <平成28年4月>	長谷川 雅也 (44) <平成29年4月>
		伝統工芸概論※	伝統絵画技法Ⅰ 伝統絵画技法Ⅱ
兼任	講師	渡邊 晶 (65) <平成28年4月>	野口 康 (72) <平成28年4月>
		伝統工芸概論※	伝統工芸概論※
兼任	講師	吉富 千恵 (47) <平成30年4月>	山田 滋也 (65) <平成29年4月>
		生涯学習論	建築構造力学Ⅲ
兼任	講師	岡 達也 (43) <平成30年4月>	建田 良策 (71) <平成29年4月>
		博物館展示論	文化財修理論
兼任	講師	山田 幸秀 (63) <平成29年4月>	山田 幸秀 (63) <平成29年4月>
		メディアリテラシー	メディアリテラシー

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>	<就任(予定)年月>
		担当授業科目名	担当授業科目名
兼任	講師	猪飼 祐一 (56) <平成28年4月>	長谷川 雅也 (44) <平成29年4月>
		伝統工芸概論※	伝統絵画技法Ⅰ 伝統絵画技法Ⅱ
兼任	講師	渡邊 晶 (65) <平成28年4月>	野口 康 (72) <平成28年4月>
		伝統工芸概論※	伝統工芸概論※
兼任	講師	吉富 千恵 (47) <平成30年4月>	山田 滋也 (65) <平成29年4月>
		生涯学習論	建築構造力学Ⅲ
兼任	講師	岡 達也 (43) <平成30年4月>	建田 良策 (71) <平成29年4月>
		博物館展示論	文化財修理論
兼任	講師	山田 幸秀 (63) <平成29年4月>	山田 幸秀 (63) <平成29年4月>
		メディアリテラシー	メディアリテラシー

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>	<就任(予定)年月>	<就任(予定)年月>	<就任(予定)年月>	<就任(予定)年月>	<就任(予定)年月>
		担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名
兼任	講師	吉田 裕彦 (48) <平成29年4月>		若林 卯兵衛 (74) <平成28年4月>	若林 卯兵衛 (75) <平成28年4月>	若林 卯兵衛 (76) <平成28年4月>	若林 卯兵衛 (76) <平成28年4月>
		社寺建築概論		しごと論Ⅱ※ 伝統工芸概論※	伝統工芸概論※		伝統工芸概論※
兼任	講師	小林 正子 (66) <平成30年4月>		松井 宏記 (43) <平成29年4月>	松井 宏記 (44) <平成29年4月>	兼任	講師
		室内意匠論		デザインと法規	デザインと法規		
兼任	講師	小林 正子 (66) <平成30年4月>		須藤 拓 (37) <平成29年4月>	須藤 拓 (38) <平成29年4月>	兼任	講師
		伝統建築論Ⅰ		伝統工芸概論※	伝統工芸概論※		
兼任	講師	橋本 康志 (66) <平成29年4月>		西堀 耕太郎 (42) <平成28年4月>	西堀 耕太郎 (43) <平成28年4月>	兼任	講師
		デザイン作図演習		しごと論Ⅰ※	しごと論Ⅰ※		
兼任	講師	川北 英 (67) <平成28年4月>		糟谷 範子 (56) <平成29年4月>		兼任	講師
		工芸実習導入 (建築デザイン)		京都学			
兼任	講師	橋本 頼幸 (42) <平成28年4月>		太田 達 (61) <平成28年4月>	太田 達 (62) <平成28年4月>	兼任	講師
		工芸実習基礎Ⅰ (建築デザイン)		しごと論Ⅰ※	しごと論Ⅰ※		
兼任	講師	橋本 頼幸 (42) <平成28年4月>		中村 みどり (29) <平成29年4月>		兼任	講師
		工芸実習基礎Ⅱ (建築デザイン)		歴史学			
兼任	講師	大田 精一 (63) <平成29年4月>		中村 利則 (70) <平成29年4月>	中村 利則 (71) <平成29年4月>	兼任	講師
		社寺建築論 伝統建築図(基礎) 伝統建築図(発展) 伝統建築図(応用)		技芸と文学	技芸と文学		
兼任	講師	樋口 浩之 (42) <平成28年4月>		藤井 收 (69) <平成28年4月>	藤井 收 (70) <平成28年4月>	兼任	講師
		情報基礎演習		伝統工芸概論※	伝統工芸概論※ 文化財修理論		
兼任	講師	樋口 浩之 (42) <平成28年4月>		藤岡 春樹 (52) <平成29年4月>	藤岡 春樹 (53) <平成29年4月>	兼任	講師
		情報基礎演習		伝統工芸概論※	伝統工芸概論※ 文化財修理論		
兼任	講師	樋口 浩之 (42) <平成28年4月>		藤原 勝紀 (72) <平成28年4月>	藤原 勝紀 (73) <平成28年4月>	兼任	講師
		情報基礎演習		しごと論Ⅰ※ 人間関係の科学	しごと論Ⅰ※ 人間関係の科学		
兼任	講師	花岡 健 (55) <平成30年4月>		内田 俊秀 (68) <平成29年4月>	内田 俊秀 (69) <平成29年4月>	兼任	講師
		伝統建築専門実習Ⅱ 伝統建築専門実習Ⅲ 卒業制作		世界文化遺産論	世界文化遺産論 伝統工芸概論※ 文化財修理論		
兼任	講師	藤原 篤 (60) <平成29年4月>		樋上 千寿 (50) <平成29年4月>		兼任	講師
		工芸実習基礎Ⅱ (建築デザイン) 建築デザイン演習Ⅰ 建築デザイン演習Ⅱ		西洋美術史			
兼任	講師	酒井 勝清 (63) <平成28年4月>		浅瀨 毅 (52) <平成29年4月>	浅瀨 毅 (53) <平成29年4月>	兼任	講師
		工芸実習導入 (建築デザイン) 工芸実習基礎Ⅰ (建築デザイン) 工芸実習基礎Ⅱ (建築デザイン)		東洋美術史	東洋美術史		

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>	<就任(予定)年月>	<就任(予定)年月>	<就任(予定)年月>	<就任(予定)年月>
		担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名
兼任	講師	石田 正一 (81) <平成28年4月>				
		伝統工芸概論※				
兼任	講師	渡邊 晶 (62) <平成28年4月>				
		伝統工芸概論※				
兼任	講師	野口 康 (69) <平成28年4月>				
		伝統工芸概論※				
兼任	講師	猪飼 祐一 (53) <平成28年4月>				
		伝統工芸概論※				
兼任	講師	内田 俊秀 (67) <平成28年4月>				
		伝統工芸概論※				
兼任	講師	高橋 利明 (66) <平成28年4月>				
		伝統工芸概論※				
兼任	講師	藤岡 春樹 (51) <平成28年4月>				
		伝統工芸概論※				
兼任	講師	八田 誠治 (65) <平成28年4月>				
		伝統工芸概論※				
兼任	講師	若林 卯兵衛 (73) <平成28年4月>				
		伝統工芸概論※				
兼任	講師	下出 祐太郎 (61) <平成28年4月>				
		伝統工芸概論※				
兼任	講師	中村 佳永 (58) <平成28年4月>				
		伝統工芸概論※				
兼任	講師	鈴木 重治 (85) <平成31年4月>				
		博物館情報・メディア論				
兼任	講師	川野 美帆 (36) <平成28年4月>				
		素描				
兼任	講師	奥井 素子 (44) <平成28年4月>				
		日本工芸美術史				
兼任	講師	山村 純也 (42) <平成28年4月>				
		京都学				
兼任	講師	渡辺 安人 (62) <平成28年4月>				
		色彩学				

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>			<就任(予定)年月>			<就任(予定)年月>			<就任(予定)年月>			<就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	講師	右近 潤一 (42) <平成28年4月>												
		生活と法律												
兼任	講師	竹内 典之 (72) <平成28年4月>												
		森林学概論												
兼任	講師	樋上 千寿 (50) <平成29年4月>												
		西洋美術史												
兼任	講師	辻丸 光一郎 (53) <平成29年4月>												
		デザインと法規												
兼任	講師	小島 洋一 (74) <平成28年4月>												
		生物と環境 人と農業												
兼任	講師	小島 洋一 (74) <平成28年4月>												
		栄養学												
兼任	講師	小林 俊和 (40) <平成28年4月>												
		文化財保存概論 文化財マネジメント論												
兼任	講師	黒川 孝宏 (62) <平成29年4月>												
		博物館経営論												
兼任	講師	北尾 聡子 (47) <平成29年4月>												
		伝統構造学												
兼任	講師	中井 一夫 (69) <平成29年4月>												
		博物館資料論												
兼任	講師	近藤 謙 (44) <平成29年4月>												
		東洋美術史												
兼任	講師	近藤 謙 (44) <平成29年4月>												
		博物館展示論												
兼任	講師	榎本 恵理 (55) <平成28年4月>												
		教育学												
兼任	講師	榎本 恵理 (55) <平成28年4月>												
		生涯学習論												
兼任	講師	榎本 恵理 (55) <平成28年4月>												
		伝統と学び												
兼任	講師	内山 勝利 (76) <平成30年4月>												
		哲学												

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【平成28年度】

- ・丸山俊明教授辞任により、担当教員変更。
- ・竹下賢治教授辞任により、担当教員変更。
- ・白川加津子講師辞任により、担当教員変更。
- ・遠藤久満教授辞任により、担当教員変更。
- ・岩田均教授辞任により、担当教員変更。
- ・横山直範教授辞任により、担当教員変更。
- ・谷川康信講師辞任により、担当教員変更。
- ・成田健太郎講師辞任により、担当教員変更。
- ・山下純也講師辞任により、担当教員変更。
- ・渡辺安人講師辞任により、担当教員変更。
- ・榎本恵理講師辞任により、担当教員変更。
- ・内山勝利講師辞任により、担当教員変更。
- ・杉本憲司講師辞任により、担当教員変更。
- ・鈴木重治講師辞任により、担当教員変更。
- ・徳川輝尚講師辞任により、担当教員変更。
- ・湯浅勲講師就任により、担当教員変更。
- ・太田達講師辞任により、担当教員変更。
- ・若林卯兵衛講師辞任により、担当教員変更。
- ・内田俊秀講師辞任により、担当教員変更。
- ・高橋俊明講師辞任により、担当教員変更。
- ・藤岡春樹講師辞任により、担当教員変更。
- ・下出祐太郎講師辞任により、担当教員変更。
- ・八田誠治講師辞任により、担当教員変更。
- ・川野美帆講師辞任により、担当教員変更。
- ・金子千晴講師辞任により、担当教員変更。
- ・酒井勝清講師辞任により、担当教員変更。
- ・梶純子講師辞任により、担当教員変更。

【平成29年度】

- ・木下賢一朗教授辞任により、担当教員変更。
- ・橋本頼幸准教授が特任教授に変更。
- ・河野元昭教授辞任により、担当教員変更。
- ・建田良策准教授が特任教授に変更。
- ・鈴木慎一講師辞任により、担当教員変更。
- ・辻丸光一郎講師辞任により、担当教員変更。
- ・湊順子講師辞任により、担当教員変更。
- ・黒川孝宏講師辞任により、担当教員変更。
- ・北尾聡子講師辞任により、担当教員変更。
- ・中井一夫講師辞任により、担当教員変更。
- ・吉田裕彦講師辞任により、担当教員変更。
- ・近藤謙講師辞任により、担当教員変更。
- ・中村佳永講師辞任により、担当教員変更。
- ・蔭山兼治講師辞任により、担当教員変更。
- ・橋本康志講師辞任により、担当教員変更。
- ・山下すみ子講師辞任により、担当教員変更。
- ・宮原輝雄講師辞任により、担当教員変更。
- ・福田忠雄講師辞任により、担当教員変更。
- ・藤原篤講師辞任により、担当教員変更。

【平成30年度】

- ・樋口浩之講師辞任により、担当教員変更。
- ・樋上千寿講師辞任により、担当教員変更。
- ・小島洋一講師辞任により、担当教員変更。
- ・小林正子講師就任により、担当教員変更。

【令和元年度】

- ・吉野剛教授辞任により、担当教員変更。
- ・山口尚之講師辞任により、担当教員変更。
- ・増岡亮講師辞任により、担当教員変更。
- ・衣笠良子講師辞任により、担当者変更。
- ・奥井素子講師辞任により、担当者変更。
- ・小林伸行講師辞任により、担当者変更。
- ・岡田秀行講師辞任により、担当者変更。
- ・松井宏記講師辞任により、担当者変更。
- ・佐藤洋講師辞任により、担当者変更。
- ・池田素子講師辞任により、担当者変更。
- ・高比良護講師辞任により、担当者変更。

- (注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
- なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
15 名	7 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数【大学】

設置時の計画					現在（報告時）の状況				
教授	准教授	講師	助教	計 (A)	教授	准教授	講師	助教	計 (B)
3	1	2	0	6	7	5	2	1	15
(2)	0	(1)	0	(3)					
現在（報告時）の完成年度時の状況					現在（報告時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計 (C)	教授	准教授	講師	助教	計 (D)
7	5	2	1	15	7	5	2	1	15
[+4]	[+4]	[±0]	[+1]	[+9]	[+4]	[+4]	[±0]	[+1]	[+9]

※平成28年度設置時（収容定員：210）
※平成30年度収容定員に係る学則変更認可（収容定員：610）

- (注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告時（上記 (B)）の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時（上記 (C)）の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65 歳	4 名	4 名

- (注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。
 [] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{15}{6} = \boxed{250} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況(B)}} = \frac{4}{15} = \boxed{26.66} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由			
合計 (D)					後任補充状況の集計 (E)					
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および () 書きで報告年度を記入してください。
- ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
1	教授	丸山 俊明	H28.3	選択	伝統住居論	①	自己都合により辞任 (28)
				選択	伝統空間論	②	
				選択	伝統建築環境学	①	
				選択	伝統建築論Ⅱ	①	
				選択	文献・絵画史料概論	②	
				選択	専門演習	①	
				選択	伝統建築専門実習Ⅰ	①	
				選択	伝統建築専門実習Ⅱ	①	
				選択	伝統建築専門実習Ⅲ	①	
				選択	インターンシップ	①	
				必修	卒業制作	①	
2	教授	竹下 賢治	H28.3	選択	しごと論Ⅱ※	①	学院内の人事異動により辞任 (28)
				選択	建築計画Ⅰ	①	
				選択	建築計画Ⅱ	①	
				選択	建築法規	②	
				必修	工芸実習導入(建築デザイン)	①	
				必修	工芸実習基礎Ⅰ(建築デザイン)	①	
				必修	工芸実習基礎Ⅱ(建築デザイン)	②	
				選択	建築デザイン演習Ⅰ	①	
				選択	建築デザイン演習Ⅱ	①	
				選択	建築デザイン演習Ⅲ	①	
				選択	インターンシップ	①	
必修	卒業制作	①					
3	講師	白川 加津子	H28.3	必修	工芸実習導入(建築デザイン)	①	自己都合により辞任 (28)
				必修	工芸実習基礎Ⅰ(建築デザイン)	②	
				必修	工芸実習基礎Ⅱ(建築デザイン)	①	
				選択	建築デザイン演習Ⅰ	①	
				選択	建築デザイン演習Ⅲ	①	
				選択	インターンシップ	①	
4	教授	吉野 剛	H31.3	選択	建築デザイン演習Ⅰ	①	学院内の人事異動により辞任 (元)
				選択	建築デザイン演習Ⅱ	①	
				選択	建築デザイン演習Ⅲ	①	
				必修	卒業制作	①	
				選択	しごと論Ⅱ※	①	
				選択	建築計画Ⅲ	①	
				選択	伝統建築論Ⅰ	①	

5	講師	増岡 亮	H31.3	選択	インターンシップ	①	自己都合により辞任(元)		
				必修	工芸実習基礎Ⅰ(建築デザイン)	①			
				必修	工芸実習導入(建築デザイン)	①			
				選択	社会活動Ⅰ	①			
				選択	社会活動Ⅱ	①			
				選択	専門演習	①			
				必修	卒業制作	①			
				選択	建築一般構造Ⅱ	①			
				選択	IT活用応用演習	①			
				選択	建築デザイン演習Ⅲ	①			
				選択	伝統住居論	①			
6	講師	山口 尚之	H31.3	選択	建築デザイン演習Ⅰ	①	自己都合により辞任(元)		
				選択	建築デザイン演習Ⅲ	①			
				必修	卒業制作	①			
				選択	建築一般構造Ⅰ	①			
				選択	建築計画Ⅰ	①			
				選択	コンピューターデザイン演習	①			
合計(F)				後任補充状況の集計(G)					
辞任した教員数		担当科目数の合計(a)+(b)+(c)		①の合計数(a)		②の合計数(b)		③の合計数(c)	
6	人	必修	13 科目	必修	11 科目	必修	2 科目	必修	0 科目
		選択	40 科目	選択	37 科目	選択	3 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	53 科目	計	48 科目	計	5 科目	計	0 科目

- (注) ・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、**赤字**にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---------------------------------|
| ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」 |
| ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 |
| ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |

(3) - ③ 上記(3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計(D)+(F)				後任補充状況の集計(E)+(G)					
辞任等した教員数		担当科目数の合計(a)+(b)+(c)		①の合計数(a)		②の合計数(b)		③の合計数(c)	
6	人	必修	13 科目	必修	11 科目	必修	2 科目	必修	0 科目
		選択	40 科目	選択	37 科目	選択	3 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	53 科目	計	48 科目	計	5 科目	計	0 科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計(D)+(F)}}{(2) - ② \text{設置時の計画(A)}} = \frac{6}{6} = \boxed{100} \%$$

※平成28年度設置時(収容定員:210)
 ※平成30年度収容定員に係る学則変更認可(収容定員:610)
 ※収容定員変更完成年度時の計画専任教員数15名(現在の専任教員数15名)

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由	
合計				後任補充状況の集計			
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)	
0	人	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注) ・ 定年により退職した全ての専任教員についてに記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および () 書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する (している) 場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する (している) 場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

本学では、各セメスター開始時にガイダンスを学年別実施している。そのなかで、教員人事を学生に周知している。専任教員交代に係る学生への影響については、辞任教員数以上の新規専任教員を採用していることから、学生への影響はないものと考えている。

- (注) ・ 上記 (3) の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今後の の実施計画
設 置 時 (平成27年6月)	完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適正な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。	<p style="text-align: center;">改善意見</p> 設置届出の段階では、建築学科として6名の専任教員を予定しており、完成年度において2名の教員が定年の60歳を越える見込みであった。 平成27年夏ごろから建築学科の入学者選抜が始まったが、極めてレベルの高い学生が応募して来るのを見て、その期待に応えられる教員を充実する必要性を痛感し、教授、准教授、講師の全てクラスについて、新任教員の募集を行った。 具体的には、平成27年の秋頃から、科学技術振興機構(JREC-IN)の教員公募システムを活用して新規教員の公募を行い、約70名の応募等の中から、6名の教員を新規に採用した。 採用にあたっては、若い教員の育成指導ができるベテラン教員、長期にわたり本学を担う若手教員のバランスに配慮した。ベテラン層は、他大学、他企業を定年後に移ってくるケースが多かったため、定年を越えた年齢での採用となったが、30代、40代の若手教員を4名採用することができた。(新規採用者の平均年齢は51歳)新規任用を行う一方で、3名の教員が退任した。 今回の専任教員交代により、ベテランと若手のバランスが大幅に改善した。今後は、定年を超えた教授が退職する場合においても、その教授が育成した准教授が後を引き継ぎ、その准教授が育成した講師がその後を引き継ぐといった、内部育成、内部昇格の仕組みが機能するよう努めていきたい。(28)	履行済

設置計画履行状況	工芸学部建築学科の入学定員超過の改善に努めること。	改善意見	平成28年度は、初年度であり伝統工芸学科の実績を参考に歩留まりを見込んだため、定員超過率が1.42となったが、平成29年度は1.28に低下した。(29) 平成30年5月調査時に報告・履行済(元)	履行済	
調査時 (平成28年2月)	工芸学部建築学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適正な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。	改善意見	設置届出の段階では、建築学科として6名の専任教員を予定していたが、現在、定員増の申請をしており、平成31年度には、13名の教員数を見込んでいる。 平成28年度は、3名の退職者に対して30代、40代の若手4名を含む6名の教員を新規に採用した。 平成29年度は、京都大学から1名の教授を学部長として迎えるとともに若手の助教を1名採用し、教育の充実を図った。(29) 平成30年5月調査時に報告・履行済(元)	履行済	
設置計画履行状況	工芸学部建築学科の入学定員超過の改善に努めること。	改善意見	平成29年度は、建築学科の入学定員を50名から150名に増加して対応した。昨年度は、定員超過率が1.28であったが、平成30年度は1.04に低下した。(30)	履行済	
調査時 (平成29年2月)	工芸学部建築学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適正な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。	改善意見	平成30年度から定年規程を見直し、定年を60歳から65歳に段階的に引き上げた。再雇用制度ならびに無期転換制度の導入により実質70歳までの雇用となった。 設置届出の段階では、建築学科として6名の専任教員であったが、定員増の認可により若手教員を中心に採用し、平成30年度は9名の教員数となった。平成31年度には、さらに若手教員を中心に7名の採用を予定している。(30)	履行済	

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項(学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。)と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を**全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、調査結果が公表された年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<工芸学部 建築学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

① 実施体制

a 委員会の設置状況

①教授会②大学運営委員会③FD推進委員会④教員個人評価委員会⑤自己点検・自己評価委員会
⑥教学委員会⑦教員人事委員会⑧キャリア委員会⑨入試委員会⑩学術情報委員会
⑪ハラスメント防止対策委員会

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

①教授会

平成28年4月1日開催(出席11名、出席率100%)、平成28年4月7日開催(出席10名、出席率91%)
平成28年4月13日開催(出席11名、出席率100%)、平成28年4月20日開催(出席11名、出席率100%)
平成28年4月27日開催(出席11名、出席率100%)、平成28年6月14日開催(出席10名、出席率91%)
平成28年7月13日開催(出席9名、出席率82%)、平成28年8月10日開催(出席10名、出席率91%)
平成28年8月24日開催(出席11名、出席率100%)、平成28年9月7日開催(出席11名、出席率100%)
平成28年9月14日開催(出席11名、出席率100%)、平成28年9月21日開催(出席11名、出席率100%)
平成28年9月28日開催(出席11名、出席率100%)、平成28年10月12日開催(出席9名、出席率82%)
平成28年10月19日開催(出席10名、出席率91%)、平成28年11月2日開催(出席11名、出席率100%)
平成28年11月16日開催(出席11名、出席率100%)、平成28年11月22日開催(出席10名、出席率91%)
平成28年11月30日開催(出席10名、出席率91%)、平成28年12月7日(出席10名、出席率91%)
平成28年12月22日開催(出席11名、出席率100%)、平成29年1月18日開催(出席9名、出席率82%)
平成29年1月25日開催(出席10名、出席率91%)、平成29年2月15日開催(出席8名、出席率73%)
平成29年2月22日開催(出席11名、出席率100%)、平成29年3月1日開催(出席8名、出席率73%)
平成29年3月8日開催(出席11名、出席率100%)、平成29年3月15日(出席10名、出席率91%)
平成29年3月22日開催(出席9名、出席率82%)、平成29年3月23日(出席10名、出席率91%)
平成29年4月4日開催(出席12名、出席率92%)、平成29年5月23日(出席12名、出席率92%)
平成29年6月27日開催(出席12名、出席率92%)、平成29年7月11日(出席11名、出席率85%)
平成29年8月8日開催(出席12名、出席率92%)、平成29年8月22日(出席11名、出席率85%)
平成29年9月19日開催(出席13名、出席率100%)、平成29年10月3日(出席11名、出席率92%)
平成29年10月17日開催(出席12名、出席率100%)、平成29年10月24日(出席12名、出席率100%)
平成29年11月7日開催(出席12名、出席率100%)、平成29年11月21日開催(出席12名、出席率100%)
平成29年12月19日開催(出席12名、出席率100%)、平成30年1月16日開催(出席12名、出席率100%)
平成30年1月23日開催(出席12名、出席率100%)、平成30年2月13日開催(出席12名、出席率100%)
平成30年2月20日開催(出席11名、出席率92%)、平成30年2月27日開催(出席12名、出席率100%)
平成30年3月6日開催(出席12名、出席率100%)、平成30年3月13日開催(出席12名、出席率100%)
平成30年3月20日開催(出席12名、出席率100%)、平成30年3月26日開催(出席12名、出席率100%)
平成30年4月2日開催(出席10名、出席率90%)、平成30年4月17日開催(出席10名、出席率90%)
平成30年5月15日開催(出席10名、出席率90%)、平成30年6月5日開催(出席10名、出席率90%)
平成30年6月19日開催(出席10名、出席率90%)、平成30年7月17日開催(出席10名、出席率90%)
平成30年7月31日開催(出席10名、出席率90%)、平成30年8月21日開催(出席10名、出席率90%)
平成30年8月28日開催(出席10名、出席率90%)、平成30年9月11日開催(出席10名、出席率90%)
平成30年9月18日開催(出席10名、出席率90%)、平成30年9月25日開催(出席10名、出席率90%)
平成30年10月15日開催(出席7名、出席率63%)、平成30年10月23日開催(出席11名、出席率100%)
平成30年10月30日開催(出席11名、出席率100%)、平成30年11月20日開催(出席11名、出席率100%)
平成30年11月27日開催(出席11名、出席率100%)、平成30年12月18日開催(出席10名、出席率90%)
平成30年12月25日開催(出席11名、出席率100%)、平成31年1月22日開催(出席11名、出席率100%)
平成31年1月30日開催(出席11名、出席率100%)、平成31年2月1日開催(出席9名、出席率81%)
平成31年2月12日開催(出席11名、出席率100%)、平成31年2月19日開催(出席11名、出席率100%)
平成31年3月1日開催(出席9名、出席率81%)、平成31年3月5日開催(出席9名、出席率81%)
平成31年3月12日開催(出席10名、出席率90%)、平成31年3月19日開催(出席10名、出席率90%)
平成31年3月26日開催(出席10名、出席率90%)

②大学運営委員会

平成28年4月1日開催(出席4名、出席率100%)、平成28年4月27日開催(出席4名、出席率100%)
平成29年8月1日開催(出席6名、出席率100%)、平成30年2月13日開催(出席6名、出席率100%)
平成30年2月27日開催(出席6名、出席率100%)、平成30年3月13日開催(出席6名、出席率100%)
平成31年2月19日開催(出席6名、出席率100%)

③FD推進委員会

平成28年5月11日開催(出席5名、出席率83%)、平成28年9月28日(出席6名、出席率100%)
平成29年5月30日開催(出席10名、出席率100%)、平成29年9月26日(出席10名、出席率100%)
平成30年3月30日開催(出席10名、出席率100%)、平成30年5月8日開催(出席8名、出席率80%)
平成30年6月19日開催(出席10名、出席率100%)、平成30年6月26日開催(出席10名、出席率100%)
平成30年9月18日開催(出席9名、出席率90%)、平成30年12月4日開催(出席10名、出席率100%)
平成31年3月26日開催(出席9名、出席率90%)

④教員個人評価委員会

平成29年6月27日開催(出席5名、出席率100%)、平成29年11月28日(出席5名、出席率100%)
平成30年6月26日開催(出席6名、出席率100%)、平成30年11月27日(出席6名、出席率100%)

⑤自己点検・自己評価委員会

平成28年5月11日開催(出席15名、出席率94%)、平成28年7月20日(出席11名、出席率70%)
平成29年1月18日開催(出席15名、出席率94%)、平成29年3月22日(出席16名、出席率100%)
平成29年7月25日開催(出席20名、出席率83%)、平成29年12月26日(出席21名、出席率86%)
平成30年3月30日開催(出席24名、出席率100%)、平成30年6月26日開催(出席23名、出席率92%)、
平成30年7月31日開催(出席24名、出席率96%)、平成31年3月19日開催(出席20名、出席率80%)、

⑥教学委員会

平成28年4月6日開催(出席15名、出席率100%)、平成28年4月20日開催(出席15名、出席率100%)
平成28年4月27日開催(出席15名、出席率100%)、平成28年5月11日開催(出席12名、出席率80%)
平成28年5月18日開催(出席15名、出席率100%)、平成28年5月25日開催(出席15名、出席率100%)
平成28年6月1日開催(出席14名、出席率93%)、平成28年7月13日開催(出席13名、出席率87%)
平成28年9月14日開催(出席14名、出席率93%)、平成28年10月18日開催(出席15名、出席率100%)
平成28年10月26日開催(出席14名、出席率93%)、平成28年11月8日開催(出席14名、出席率93%)
平成28年12月21日開催(出席15名、出席率100%)、平成29年1月18日開催(出席15名、出席率100%)
平成29年5月2日開催(出席13名、出席率100%)、平成29年5月23日開催(出席13名、出席率100%)
平成29年8月22日開催(出席12名、出席率92%)、平成29年8月29日開催(出席13名、出席率100%)
平成29年10月3日開催(出席12名、出席率92%)、平成29年11月14日開催(出席12名、出席率92%)
平成29年12月5日開催(出席12名、出席率92%)、平成29年12月19日開催(出席12名、出席率92%)
平成30年1月30日開催(出席12名、出席率92%)、平成30年4月17日開催(出席13名、出席率100%)
平成30年5月22日開催(出席13名、出席率100%)、平成30年7月3日開催(出席13名、出席率100%)
平成30年9月10日開催(出席12名、出席率92%)、平成30年9月25日開催(出席13名、出席率100%)
平成30年10月9日開催(出席12名、出席率92%)、平成30年10月30日開催(出席12名、出席率92%)
平成30年11月6日開催(出席13名、出席率100%)、平成30年11月13日開催(出席12名、出席率92%)
平成31年1月22日開催(出席12名、出席率92%)、平成31年1月30日開催(出席11名、出席率84%)
平成31年2月6日開催(出席8名、出席率61%)、平成31年2月12日開催(出席11名、出席率84%)
平成31年3月12日開催(出席12名、出席率92%)、平成31年3月19日開催(出席12名、出席率92%)
平成31年3月22日開催(出席10名、出席率76%)、平成31年3月29日開催(出席13名、出席率100%)

⑦教員人事委員会

平成28年6月8日開催(出席4名、出席率100%)、平成28年9月21日(出席4名、出席率100%)
平成28年11月30日開催(出席4名、出席率100%)、平成28年12月21日(出席4名、出席率100%)
平成29年2月15日開催(出席3名、出席率75%)、平成29年2月22日(出席4名、出席率100%)
平成29年3月15日開催(出席3名、出席率75%)、平成29年3月23日(出席3名、出席率75%)
平成29年7月18日開催(出席5名、出席率100%)、平成29年8月1日(出席5名、出席率100%)
平成29年8月23日開催(出席5名、出席率100%)、平成29年8月29日(出席5名、出席率100%)
平成29年9月12日開催(出席5名、出席率100%)、平成29年10月24日(出席5名、出席率100%)
平成29年11月21日開催(出席5名、出席率100%)、平成30年1月27日(出席5名、出席率100%)
平成30年2月27日開催(出席5名、出席率100%)、平成30年3月20日(出席4名、出席率80%)
平成30年3月26日開催(出席5名、出席率100%)、平成30年5月29日(出席6名、出席率100%)
平成30年6月12日開催(出席6名、出席率85%)、平成30年7月17日(出席6名、出席率100%)
平成30年7月24日開催(出席6名、出席率85%)、平成30年9月18日(出席6名、出席率85%)
平成30年12月18日開催(出席7名、出席率100%)、平成31年1月30日(出席6名、出席率85%)
平成31年2月12日開催(出席6名、出席率85%)、平成31年3月19日(出席5名、出席率71%)

⑧キャリア委員会

平成28年4月20日開催(出席24名、出席率89%)、平成28年5月27日開催(出席21名、出席率78%)
平成28年7月29日開催(出席23名、出席率85%)、平成28年8月31日開催(出席22名、出席率81%)
平成28年9月28日開催(出席25名、出席率93%)、平成28年10月26日開催(出席24名、出席率89%)
平成28年11月30日開催(出席24名、出席率89%)、平成28年12月21日開催(出席23名、出席率85%)
平成29年2月22日開催(出席20名、出席率74%)
平成29年4月25日開催(出席25名、出席率100%)、平成29年5月30日開催(出席25名、出席率100%)
平成29年6月27日開催(出席25名、出席率100%)、平成29年8月29日開催(出席25名、出席率100%)
平成29年9月26日開催(出席25名、出席率100%)、平成29年11月28日開催(出席25名、出席率100%)
平成30年1月30日開催(出席25名、出席率100%)、平成30年4月24日開催(出席25名、出席率100%)
平成30年5月29日開催(出席25名、出席率100%)、平成30年6月26日開催(出席25名、出席率100%)
平成30年7月31日開催(出席25名、出席率100%)、平成30年8月28日開催(出席25名、出席率100%)
平成30年9月25日開催(出席25名、出席率100%)、平成30年10月30日開催(出席25名、出席率100%)
平成30年11月27日開催(出席25名、出席率100%)、平成30年12月25日開催(出席25名、出席率100%)
平成31年1月29日開催(出席25名、出席率100%)、平成31年2月26日開催(出席25名、出席率100%)

⑨入試委員会

平成28年4月13日開催(出席10名、出席率91%)、平成28年6月1日開催(出席9名、出席率82%)
平成28年6月14日開催(出席10名、出席率91%)、平成28年7月20日開催(出席10名、出席率91%)
平成28年8月10日開催(出席10名、出席率91%)、平成28年8月24日開催(出席10名、出席率91%)
平成28年9月7日開催(出席11名、出席率100%)、平成28年9月21日開催(出席10名、出席率91%)
平成28年10月5日開催(出席10名、出席率91%)、平成28年10月12日開催(出席9名、出席率82%)
平成28年11月2日開催(出席10名、出席率91%)、平成28年11月16日開催(出席11名、出席率100%)
平成28年11月30日開催(出席9名、出席率82%)、平成28年12月21日開催(出席10名、出席率91%)
平成29年1月25日開催(出席11名、出席率100%)、平成29年3月15日開催(出席10名、出席率91%)
平成29年4月25日開催(出席10名、出席率91%)、平成29年6月13日開催(出席10名、出席率91%)
平成29年7月4日開催(出席11名、出席率100%)、平成29年7月11日開催(出席11名、出席率100%)
平成29年7月26日開催(出席11名、出席率100%)、平成29年8月8日開催(出席11名、出席率100%)
平成29年8月22日開催(出席11名、出席率100%)、平成29年9月19日開催(出席11名、出席率100%)
平成29年10月24日開催(出席11名、出席率100%)、平成29年11月7日開催(出席11名、出席率100%)
平成29年11月21日開催(出席11名、出席率100%)、平成30年1月23日開催(出席11名、出席率100%)
平成30年2月13日開催(出席11名、出席率100%)、平成30年2月20日開催(出席11名、出席率100%)
平成30年3月6日開催(出席11名、出席率100%)、平成30年3月13日開催(出席11名、出席率100%)
平成30年3月16日開催(出席11名、出席率100%)、平成30年5月29日開催(出席10名、出席率100%)
平成30年6月5日開催(出席10名、出席率100%)、平成30年7月3日開催(出席10名、出席率100%)
平成30年7月31日開催(出席10名、出席率100%)、平成30年8月28日開催(出席10名、出席率100%)
平成30年9月25日開催(出席9名、出席率90%)、平成30年10月15日開催(出席7名、出席率70%)
平成30年10月23日開催(出席10名、出席率100%)、平成30年10月30日開催(出席10名、出席率100%)
平成30年11月27日開催(出席10名、出席率100%)、平成30年12月18日開催(出席10名、出席率100%)
平成30年12月25日開催(出席7名、出席率70%)、平成31年2月1日開催(出席9名、出席率90%)
平成31年2月12日開催(出席9名、出席率90%)、平成31年2月19日開催(出席10名、出席率100%)
平成31年3月12日開催(出席9名、出席率90%)

⑩学術情報委員会

平成29年9月5日開催(出席11名、出席率100%)、平成29年9月26日開催(出席11名、出席率100%)
平成30年4月17日開催(出席11名、出席率100%)、平成30年7月3日開催(出席11名、出席率100%)
平成30年9月11日開催(出席11名、出席率100%)、平成30年10月2日開催(出席10名、出席率90%)
平成31年2月19日開催(出席11名、出席率100%)、平成31年3月19日開催(出席9名、出席率81%)

⑪ハラスメント防止対策委員会

平成28年4月14日開催(出席10名、出席率100%)、平成28年6月6日(出席8名、出席率80%)
平成28年7月22日開催(出席9名、出席率90%)
平成29年5月9日開催(出席14名、出席率100%)、平成29年8月1日(出席12名、出席率86%)
平成30年3月23日開催(出席11名、出席率79%)
平成30年5月15日開催(出席12名、出席率100%)、平成30年7月24日開催(出席12名、出席率100%)

c. 委員会の審議事項等

- ①教授会 入学生許可について、退学願の受理について
各入試合否判定について、学則の一部変更について、卒業判定について他
- ②大学運営委員会 専門委員会構成について他
- ③FD推進委員会 授業評価アンケートについて他
- ④教員個人評価委員会 勤務評価について他
- ⑤自己点検・自己評価委員会 自己点検・自己評価報告書について他
- ⑥教学委員会 シラバスについて 編入学生の単位認定について他
- ⑦教員人事委員会 非常勤講師の委嘱について他
- ⑧キャリア委員会 4年生就職活動状況について 3年生インターンシップ実施状況について他
- ⑨入試委員会 各入試・入試担当者・入試結果について 入学手続書類について他
- ⑩ハラスメント防止対策委員会 委員会組織体制確認 二本松学院ハラスメント防止啓発運動について他

- ② 実施状況
- a 実施内容
- ③FD委員会
- ・授業アンケート結果の各教員へのフィードバック
- b 実施方法
- c 開催状況（教員の参加状況含む）
- d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況
- ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況
- a 実施の有無及び実施時期 ; 前期末・後期末の年2回実施
- b 教員や学生への公開状況, 方法等 ; アンケート結果をグラフ化したものを掲示板に掲示

(注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

(4) 自己点検・評価等に関する事項

- ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見
- ② 自己点検・評価報告書
- a 公表（予定）時期
- ・令和元年5月1日 公表
- b 公表方法
- ・大学ホームページ上に公開
- ③ 認証評価を受ける計画
- ・平成30年度に公益財団法人日本高等教育評価機構による大学機関別認証評価を受審
 - ・平成31年3月5日適合認定

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

- 設置計画履行状況報告書（令和元年度）
- a ホームページへの公表予定の有無 (有 ・ 無)
- b 公表有の場合の公表（予定）時期 (年 月 日)
- b 公表無の場合の特段の理由 ()

(注) ・ 今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。